〒後は自由移民も送る

今日までの所、標常色々な種類の

それから又農業移民以外の移民は

新しましては、是は安定するほに を立て、教師するさいふことは 乗を立て、教師するさいふことは まで立て、教師するさいふことは

土地の調査を了り

大藏男の満洲問題質問

(10)

生木斯移民以外に何か他の移民 調査も行はれ秩序も同復して來ま とも増加して來ることであります。 おりますが、佛し追々士地の基礎 進んで來ますれば、所謂・郷山紫砂でやつて見たいといふやうに實 移民を同時に各方館に試みるとい ります、是から追々秩序も回復されることが、第一架等に黙しまして訳書が、外のでを然美つた地味氣候の方 御話になりましたやうに、各種の 者も居ります、帰謂に紫砂氏も居

に開くが、此際貴下の再考を促下に殉ずるため二十六日辭表を職長に出すさいひ、又國同の山職長に出すさいひ、又國同の山

東京特電二十六日發
北郷のソ職師従衆覧六名も釋版されその後氏も決定をみたため北郷東京倉職もいよく、平職の選びて東北の大き、後のて平職後ソ職師が無して如何なる提表がなするにのより、ユレニエフ大使もこれに同意し、しから経前より譲歩した資格を提案することを言明してゐるので無際後の突遷の意脈は最も護療的を立て、幹旋者たる農田外様は再開後の突遷においてはソ職師において紙幣園を輩助してゐるので無院後の突遷の意脈は暴ち護療僧権を中心とする消費であり、これに大いてソ職師は盗饗覧の選職金問題等の選遊総であり、退職なるとして若干補足すべきところままり、ユレニエフ大使もこれに高さし、むから経前より譲歩した資格を提案することを言明してゐるので無院後の突遷の意脈は慕と襲立し、ユレニス大使もこれ、当時は再開後の突遷においてはソ職師において紙幣園を輩かられば先づ諸ツ、職師より資格を中心とする消費であり、これに大いてソ職師は盗髪質の選職金問題等の選遊総でのほか、退職なこれる、ソ職師は最初の三歳五千萬間を言ひて、幹旋者たる農田外様は再開後の突遷においてはソ職師において私幣園を輩かられば先づ諸ツ、職師より資格を中心とする消費を表して、二十十六日発」北京の実際で表のは、当時により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般により、一般に表して、一般により、一般により、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般に表して、一般により、一般により、一般に表して、一般により、一般に関する記引のというなが、一般により、一般に関する記引のとなり、一般に表して、一般に関する記引のというなが、一般に表して、一般に関する記引のとなり、これにより、一般に関する記引のというない。

正式倉所を開催し昨年六月以來の慰案をすら~~こ安協監まで運じせたいで慎重な態度をさつてゐる

望月氏辭表撤回

熱誠な友誼に感じて

山介圭月望

辭表撤回理由

望月氏の心境談

で演奏、山道氏等の無誠な友谊に で演奏、山道氏等の無誠な友谊に を表記したので、等月八も歌友及

北鐵交渉再開を提議

譲渡價格を中心に折衝



衣 0

順調に壓ぶも

は微來の電報取扱能に立脚せる諸

實施 期は三月二十日四に 野地 明は三月二十日四に

報品増加並に自然増加により少か

ーするであらう

滿洲國郵便料金

三月より値下確實

同午後三時五十分着驛 廿七日午前六時廿分

一、政策を立案して政第連繋を圖 に政府及び談論に對する黙策を必 に政府及び談論に對する黙策を必 をするに至ったが、その整言は には之を以つて民政、國同に働い、後つて政策本位を以つて臨む事なの立案が決つた時を以って臨む事を、議會及政府に對する方針は總に 策な同じくする連撃運動の根本方 決議案を提出すること

あって

を三銭に、柴書二銭を一員五馬に 、郷の郵便料金書紙二十元まで四銭 つて 大 満洲圏においては三月一日より従 行き

下げされることだと職性である、進 って実施の上は円地料金がそのま 、適川されることになり、単に値

社員會常任幹事

課長級多數を占む

子館に聞いて覧って、悪

理解して欲い

御厚意のほごはよく

御窓窓下さいま

記葉を載きますさ、 私は こて居りますが、このや

それが内から盛上つて離れて、容しいさまざまな、感情もあった。

書けなかった。 書けなかった。 様子は、

まだ手紙が

なかったもので思いますからなかったものでこざいます。

結婚申込(四)

政友內爭一段落 津雲、西方兩氏復黨か 望月八は幹部派に 切の責任を負う 心を寄せて派た

◆伊藤太郎(本社第一聯合會長)
◆石原軍高(鐵道部聯合會長)
◆石原軍高(鐵道部聯合會長)
◆加崎等次(建設局聯合會長)
◆渡邁蓮業(华頭聯合會長)
◆養藤輪之助(大連機關庫)
◆江口胤秀(穆務部春後付)

おに言うし、おかれたしい言葉を書き 服を強して、新らしい言葉を書き 服を強して、新らしい言葉を書き

総事が大き記伝統者もくはそれ以 がてゐるここは八年度までの常伝 がてゐるここは八年度までの常伝 が多数を占 り同時に各作城、土田の協議・解の下に開催、午前中は各兵の「根別報告、軍司令官の訓書があ かれる

お手紙を採見致しま

海親 切

盛に演習 **極つて居りましたのに、☆やらが、が際なくて、終い**この間中の御心遣ひや、

武市の赤軍

の 筒井書記官 【新京特閥二十六日葵】外務省情報部より駐滿大使館情報縣長に荣轉さた筒井書記官 【新京特閥二 盛んに銃獣が輝えてぬたさ

香港丸 二十七日午前八時 事

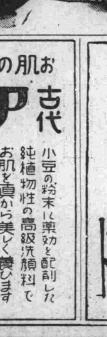
蛇 0

ばならの形 首は、そろり 内閣や様 ならの形勢である。 0 0 通過までの命かな。 連るであら

身分の根遮なごを線にかけるなかもお話申上げました通り、 社会には父も母もなく、 叔母夫婦には父も母もなく、 叔母夫婦には父も母もなく、 叔母夫婦には父も母もなく、 叔母夫婦に

たらいますが地震を続けて、そのよの概定でも吹いますが地震を続けて、そのよの概定でも吹きを変更に介格数 の為真に値を近く

すのに、わが鑑ばかり明しあげまして明を懸なる者の決いをおゆるし下さいませ。さよなら 続子 丁藤邦男機 にめたの別お お肌を真から美しく養ひます 著しい効果があります。 流解料の効めない時も 植物性の高級洗顔料







気にするなさ側言って下さい

茶界の

試施施 信講 集問 進 習 決す

を記し、私に対している。

雷

北滿國境水運 新生面を拓く

か 関は来る解釈卵を使って東部國際 カ ド ガン 八着 任 地域に来る解釈卵を使って東部國際 シ氏の後代新代駐支英國公使アレヤ河及び可部地方呼倫貝爾を蘇聯 ン氏の後代新代駐支英國公使アレヤ河及び可部地方呼倫貝爾を蘇聯 ン氏の後代新代駐支英國公使アレリ は寒歌神に殺三月の豫定で接 キサンダー・カドガン氏は夫人会 選手を開始し西は満洲里より東 概同学二十六日午前當地看、滞場 カ ド ガン 八着 任 歌間の後入京園書添琴を冲ませ は寒歌神におる解釈卵を探えて 本月十日頃北平に赴く等である 新駐支英二便

(56)

原 未 鈴 人行" 治代喜本 希 人輔 1 條武 村 本 人嗣 1 地香一州河關公東市車大 批報日洲滿社會武株 所;1

アツショ的内閣 出現を喜ばぬ貴族院 決然倒閣に邁進し得ず

東京特電二十六日發」 巉山交極の戦や脚野により内閣の緩和であるのを開発に逃れてあるといふが加す意でないので、この點に貴族院の苦悩があつて、その結果一路倒閣に邁進するといふが加することでないので、この點に貴族院の苦悩があつて、その結果一路倒閣に邁進するといふが加することでないので、この點に貴族院の大衆は既に内閣であるので、貴族院で大きにいるの大衆は既に内閣である。 内閣總群職の時期及び後機内閣の雲行に對して慎重に考究してるる、難談院の大衆は既に内閣で立たの上間壁の擴大を恐れ、いい加減にこの結束をつけることを試いてゐるので、貴族院としてはその成行を使た下藏印の見解におからこの上間壁の擴大を恐れ、いい加減にこの結束をつけることを試いてゐるので、貴族院としてはその成行を使た下藏印の見解におからこの上間壁の擴大を恐れ、いい加減にこの結束をつけることを試いてゐるので、貴族院としてはその成行を使た下藏印の見解におからこの上間壁の擴大を恐れ、いい加減にこの結束をつけることを試いてゐるので、貴族院とも成行を使た下藏印の見解におから、一次を見ることにない。 農村對策追究

四分の一にも元にぬものであるか

東京特電二十六日發

の歩調を整調すること、なったが
をの手続めならて三月一日から

歌に徹底的の追究を行ふこと、なったが
きは全く認められてゐないので、
つた、今回担告さる、追加登算に

野し徹底的の追究を行ふこと、な
ったが、今回担告さる、追加登算に

野し徹底的の追究を行ふこと、な
出して更に政府の反常を促すこと
なる技術であるが、政局の相移
によっては更に一歩進んで心情低
によっては更に一歩進んで心情低 内訌休戦の政友會 身を犠牲にして塞ずつもりだける事になるのでは仕方がない、之かになるのでは仕方がない、之かになるのでは仕方がない、とかになるが、それが

首相けふ登院

本日の様子で明日より平常通り答れて野し速記録につき答案である。大蔵公室男、二売伯の質問に難じるというを続する等、 政黨連繫の

微熱はあるが登院可なりこの診臓 により本日午前十時半から十一時 により本日午前十時半から十一時 であり、先づ蘇檬、山本厩様 であり、先が蘇檬、山本厩様

は昨日午後稲田博士の診断の結果。は二十五日等三級等で院内外郷約年東京二十六日登岡通」蘇藤首樹 【東京二十六日登岡通」歌友館で「東京二十六日登岡通」歌友館で

電報料値下期 三月廿日頃の見込

り招電あり、建部業務課長は前田一十四日朝飛行機にて急遽東上とた。武・忠信衛の監鞭活動を指標の監鞭に接続を指摘は一巻架部長規略中のため代行して二一が、右は山内機襲 遞信當局
ど協定縮

信並のに抗発素の通 大変に抗発素の通 る協定を維結

下 見られてゐる、なほ常低幹事には字 終長級な多く網維したので各部の後 課長級な多く網維したので各部の後 課長級な多く網維したので各部の

の計議をお ら手續準備は 開會九年度常低較事の選前十時半より社員俱樂部 名出席して、二十六日午中島新幹事長以下新書幹 において

たった。 一十六日朝師連 大連帝通前長)新 大連帝通前長)新 大連帝通前長)新

さになっ ではなった。

層辛し困ってしまったのでござお手織のお言葉で、私の心は一

なければならないのでございま

た壁にかいつた母のうつし神を見れた際に、ま しか、その母の直続に、悲

だものたり~~。

太平洋の波

0

日滅通信外に

0

電報料、郵便料、共に値下げ、

てゐないでせう。 見えるやうである。 寄せるさ

0

集監日三日前の二十七日に大乗鎌地に関り関係方廊では萬遠漏なき東に関り関係方廊では萬遠漏なき

こなり着く準備を整へてゐるが電 一、大典式場内(執政府)と國務順間電話放送等の各種施設に大館 三日まで新京中央電報局の臨時 一 一 一 一 一 一 一 大典式場内(執政府)と國務

公園町満郷社長消費組合で係長の二十五日午後二時三十分頃市内西

からも二十餘點の賍品が擧 を数賍品な衰見も、また各 を数止れなり浪で家宅捜査の

教真も下信してゐるがか

哈市の家屋税

明朝八時から開始

歐文專用線

日前からは特殊な方法で歓迎にない。日前からは特殊な方法で歓迎にないルンペンの取締等を行びないとないの取締等を行びれているの取締等を行びれているの取締等を行びれているの取締等を行びれているの取締等を行びれているの取締等を行びれているの取締等を行びれているのでは、

堅氣を裝ふ女白浪

春の誘拐で

消費組合で

萬引失敗

も人も様でが喜びて慌しさの中に 場音を載かせて空中野地に濡れば 場音をあかせて空中野地に濡れば

届日その儘の

ふ萬壽節 H

止殿勤民樓の屋根に平和の鳩

盛典の式場拜觀記

同門なくぐる十五、六メート 同門なくぐる十五、六メート にある登極の大戦を行はなら を放馬撃で臨日正殿として駐 を大戦をではなら を大戦をではなら をしている。 一覧なる登極の大戦を行はれた山総 がって日滿 であるこころである。二階外殿

キレーザには執政御用自動車 はれる窓増もすがくくさ既になりというにある、時前のギ しくねぐはれ外観からうかどばせるものがある、時前のギ しくねぐはれ外観からうかどばせるものがある、時前のギ しくねぐはれ外観からうかどばせるものがある、時前のギ しくねぐはれ外観からうかとばせるものがある、時前のギ しくねぐはれ外観からうかとばせるものがある、時前のギ しくねぐはれの観がなる登極の大戦を行はせら

しぐいと 一個段がつり上げられるしぐいと 一個段がつり上げられる

躍進する日滿官民

春風和やかに旗の波

擴がるデマ

高記表するため来京するなご新京職頭 表するため来京するなご新京職頭 の雑沓は物凄い有様だ

だを纏めてゐる西方の蒙古温王か に を贈られ執政所はこれが 應接に多

に布かれた警戒隊は戦に緊張を呈し、 と満洲の支援の大連もいよく 〜 切迫 しを満した。

入連驛を中心に活躍

高速度列車の

の昨秋渡来した同部技師市院養養 る高速度列車の車輪線計研究のた | 統日分子器入防止に職 議解と道部が本年十月から運輸す | へて南支及び山東方面 研究から歸社

子響では連日器長機骸貸 一日満洲國帝政策施を整一て極力を破に努めてゐたが、去る 山東馬賊が潜入 一味八名を一網打盡

(食つてゐるさ的母するに至ったの は難し毛際(%)始め一味八名が降 に難し毛際(%)始め一味八名が降 見逮捕し背後關係を収調べた

蘇聯通商部を相手取り 廿四萬圓請求訴訟 青島盆成五金行から

船客運賃引下げ 商船ご近郵には痛手

元子、財下海路陣逃 六日帳道部長売通信があつたの時勢を逃げ難に入 の途についてあるが三月十日民派 白衣の勇士

なるとや菓子店

第二九三八番 邓

短管三本人(が川社)

慢性员初感染品

明日二回來連

世界の銀幕

謝近火御見舞大連市勢可入

山城屋等品店

謝近火御見舞

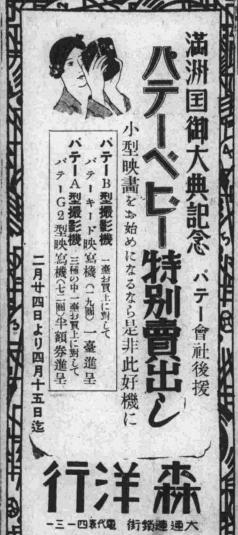
モード婦人洋服店大連市伊勢町一八大連市伊勢町一八

謝近火御見舞 サツボロカフエー大連市山崎道・アー

謝近火御見舞

男子 慢 作 用 4本入 二円八〇 女子 尿道及原用 4本入 二円八〇

御卒業。絕好會記念品 試驗濟の權威ある優秀品 時討



は三十萬國の巨糖に塗してゐる ピン市監局の昨年度未微電彩層機 大連神社月次祭 日活館の『大懸賞』明日夕刊にて發表



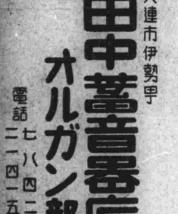
の出張販賣稅と共に 課税する

月次燃典を執行する
には氏子代義監番与共變組合属の氏子後近等影所の上午前九時より

ギ(五九)さいひ三年前がら市 たものである

九年度から實施方針

北西の風晴一時雲 ・北西の風晴一時雲 ・ 二十七日 ・ 二十七日 **元天気予報**



第八

定價百九十圓



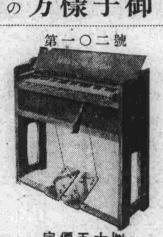
定價百三十五圓



定價百〇五圖



定價七十五圓



定價五十圖



定價三十圓

品質大改良

者驅先の書映型小 寫·映型A音 益々好 評価然小型映寫機中の王座 京京京京

於 機 川相北北 壬騫 生千 全生田田 學斯 由 喜廣 北三 外前糀グ菜枚 盛芳 かた # 行

A A

は発

河北東子 優美ナル 商品券 賞高

通山大 **請菓行洋林** サカロー五(表代)電

御相談に應じます 電話六五四四番 八 鑛 業 所

胸おざる 流行 モダーンさ この朗らかさ 唄 **伊藤久男** 古**開**裕而 どうにかしてよ

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor 切 れる 唯一ご剃りでこんなに綺麗になるれ、 「剃る前にホンの十秒間位及先に熱を 持つまで革底で研ぐ、剃が濟んだらよ く拭いて二三秒間研いでおく」僕は塀 うして一枚の及を半年使つたが未だ少 しも切床に纏りが見えないよ。 ること しかノー しー自動研安全剃刀



元」質能得懂かに半歳餘を出てなれては一般調者の注目を認らなか、今「麼、順・豉

新金融制度確立期

支那錢莊

凋落と

那の養行してるた銀両を壁止して 那の養行してるた銀両を壁止して 関民政府の壁画改元政策(従来銭

一、 慶両改元 質施當

時の紀憂

新果、物質素酸・一般民衆の生活を育すこと 一般の主要者・、金融の途 がであらうこと を作り、終症に金融を求めて をた一般の工業者・、金融の途 性絶し商取引は極度に不振に陷 をあるための途

素総映態に大壁化を来す一大經 ・一葉し、延いて物資 ・一葉し、近いて物資

續騰の蜜柑は

再び軟調を懸念

出廻終了期を控へ輸入増大

日

七

能伝域に開かれた試験場方案会議

供樂部で

三日受·三 井清 秦 三〇

井清 三〇 瓜

日産更に

米の銀吊上げに

支那側反省要求

八百萬圓發行

職在庫高も百三二

總會で決定 廿六日株主

営口近延長

つくものさ見ら

元宵節

特定。 特定、 技術所, 一十七日 後端板會 二十七日 後端板會 二十八日 全休 三月一日 全休

最は元響節のため

三月一日は瀟洲 商品の各市場は

三月一

各市場一齊休業

のた というなは、大きのでは、 はいるでは、 でいるが、 でい

實業部で滿鐵が 最後的調查敢行 北滿の特産收穫狀況を

大連汽船では全頭大阪野村護家引行することになったので、二十六行することになったので、二十六日午前十一時から本社に臨時機式百萬國を整備が、これを所議したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左連繋頭の漁り満場一致可決したが、左手を設置を開発を表表した。 、但と一部償還は抽籤に三月五日迄に随時金額を三月五日迄に随時金額を月五日迄に随時金額を「明和」の方法及期限 昭和「概還の方法及期限 昭和

すことを得 一月末日限

大連特產取引

新二国七十八銭さ蛇郷にあったが されて海波を楽し、根場も三井饗 されて海波を楽し、根場も三井饗 大連の変粉 先安氣配商狀

界は丸潰れの悲況にある 界は丸潰れの悲況にある 厦門 (上海申報十二月十一日 の倒産閉店する者續出してゐる のの産別店する者續出してゐる

市場電報 (中六日) (中十日) (中十日) (中十日) (中十日)

影迷の支那各地の後葉の取脱た記 膨悪報所載の鬼座礁氏郷舎になる になる が、今後集して現熟力を神持し得

二、各地錢莊の現狀

油頭後業界は崩潰の己なきに至し信用ある源大銀莊、成茂銀莊と信用ある源大銀莊、成茂銀莊と信用ある源大銀莊、成茂銀莊と信用ある源大銀莊、成茂銀莊 當地銭 在は場計四十数月あり、 間業者聯合して大洋票三百萬元 所表大の懶演銭在は窓に破産し 市最大の懶演銭在は窓に破産し でが、更に最近の顧州事要要生 は数命的打撃を乗へ閉店者報告

帝出勉強·保官確実 本出勉強・保官確実 本で77年里八大西道前直 東京屋本宮野洋殿・特三勲選 東京屋本宮野部 東京屋本宮野部

统使屋的店



船客及貨物 企業 模選行 並等 一十順

大連市山縣道電話 (三七三九番 大連市山縣道電話 七八四六番 東海客領 丸 一 商 會 電話四二六四・五八八八 ※船切符發賣所 ジャパンツーリストピューロー 電五五五四・四七八八八

世界 中岛上海了港山丸 二月 四日 中岛上海了港山丸 二月 四日 中岛上海了港山丸 三月 四日 中岛上海了港山丸 三月十二日 大阪商船(株式大連支店) 電話四1 三七番 電話四1 三七番

動幣對(現物 10% 公 金幣對(現物 118 表 (奉 天)

は は は を実際(現物 # 130)

本天際(現物 # 130)

本天際(現物 # 130)

本天際(現物 # 130)

本天の(本 天)

本天の(本 天)

大分一安、組育銀規及物、 (別の) 票 下 押 海外材料安で

(四)

·度大連T

業界

合理化機運到來

鋼界

躍的の膨脹

漸洲國内の

諸建設で

は、 のは悪が最近能々熟しかけて来 関でも多年の懇談たの襲線業令理・ によって大體構立されたが、英 こなった、右線線製品間委員会の である年の懇談たの襲線業令理・ である年の懇談たの襲線業令理・ である。 一九三二年六月英国政府が任命。 も、同職へ会は二十二日会令を開いて、 である。 では、 では、 でいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

但油房界は未曾有の不振

▲ 一次の特出 は過ごされての如くを関連を高されて、 一次の特出 は過ごされています。

織輸入九十

の後を受けた昭和九年度滿寒各試 は場方寒食器は二十六日午前九時 出席者は本社側香村典務課長以 下各主任、撫順、開原、四平街 新原、安東、公主藥、郷家屯、 洗商、齊々哈爾、海倫、海龍、 洗商、齊々哈爾、海倫、海龍、

変表により、右続告報に進い鑑賞 を表により、右続告報に進い鑑賞 を表により、右続告報に進い鑑賞

ら問題さなつてゐる、即5一九 イギリスの飯鋼合理化は除程前

而して右關税引上げさず

滿鐵各試作場

方案會議

の各試作場主任の他、滿洲國、總 の各試作場主任の他、滿洲國、總 が表彰し、際原試作場の九年度 が表彰し、際原試作場の九年度 が表彰し、香村農務課長 の接続あり、際原試作場の九年度

では、まる二十日オーストリーもプロッ 政府と同じ途を執るか否かを説機 意の程を流してあるいまれ中殿球であるが一方イタリーもプロッ 政府と同じ途を執るか否かを説機 意の程を流してあるいまれい中殿球であるが一方イタリーもプロッ 政府と同じ途を執るが否がを説機 意の程を流してあるいまれて発電に最高側に整するイタリーを表して表して表して、まる二十日オーストリャナ に非公式に必要な場合には武力に しの出機如何はダニューダ港港都根に難じ一選問を附してチェス 立を被匿する記書明し続手たる決 の的さなつてある

美姫。墺國を中に

東京特電廿六日發」 東京標にはは、フランス酸降齢 高方館ではヨーロッパにおける軍 の対象がは、フランス酸降齢 ではヨーロッパにおける軍 がある。 ではコーロッパにおける軍 がある。 ではコーロッパにおける軍 がある。 ではコーロッパにおける軍 がある。 ではコーロッパにおける軍 がある。 のがある。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがな。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがなる。 のがな。 のがな。 のがなる。 のがな。 のがな。

を設めり能の激制した を認めり能の激制した を認めりを再類

が二十日の競響を取得

外務出先官憲の情報

日魯側反

買に決定

何時

伊國の投ずる

ナチス、

ッショ正面衝突

合併に

クリー的態度

世のから見られて居た成その事も の理等に就き緊急質問でも趣りは はから日登院、散族院繁築会に 単 に世六日登院、散族院繁築会に 単 に世六日登院、散族院繁築会に 単 に対って新されて新た。 大田龍したが散梱が発院すれて新た。 大田龍したが散梱が発院すれて新た。 大田龍したが散極が極ば及し続り た

甲編 豪 料告帳 價 定 刷 輔 行 場特曹 郵 人人人人所別通 ケ部 提合行 税月費

所行赞

に議事進行

滿洲國極東大會參加問題

きのふ貴族院豫算總會

豫期を裏切

本 橋 鈴 二金金 金金五 四 四 一 四 正 代 加十二 五 二 加十二 五 二 加十二 五 二 左 治 昇 郭建建 经线线 社報日洲滿就

相問題追究 首藏文三相交互會談

は既に文相の單獨辭職などは問題でないまみてゐる は既に文相の單獨辭職などは問題でないまみてゐる は既に文相の單獨辭職などは問題でないまみてゐる、これは政友館內部が經濟務定の形になったのと今まで曝け出された疑惑なるもの、正をなどはしない積りだ」を述べてゐる、これは政友館內部が經濟務定の形になったのと今まで曝け出された疑惑なるもの、正となどはしない積りだ」を述べてゐる、これは政友館內部が經濟務定の形になったのと今まで曝け出された疑惑なるもの、正となどはしない積りだ」を述べてゐる、これは政友館內部が経済務定の形になったのとうべてその風極矩明すれて解常、東京特電二十六日韓、海藤前報は二十六日韓内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聽いただけ、東京特電二十六日韓、海藤前報は二十六日韓内において鳩山文相と會見したが單に文相の所信を聽いただけ

るから、何れ問題の懸ほが明らかになるものさ考へてゐる故に自己の進速その他に就いては取るか、之に願しては敗下窓時院に於いてその眞相を究明すべき意問恋倫が聴置され郷電甲であるが、之に願しては敗下窓時院に於いてその眞相を究明すべき意問恋倫が聴置され郷電甲であるが、之に願しては敗下窓時間を見し最近新聞紙上に自己に關職する機べの問題が解へられてゐるから、何れ問題の懸正。前題の人として一起からその邀逐を注取されてゐる處山交根は廿六日は既に文相の單獨辭職などは問題でない。そみてゐる 首相一般相會見 【東京二十六日發國通】蘇縣首根は鎌葉線會後院内で蘇檬酸下何等教感してゐない旨を述べ首根の諒潔を求める所あった

た、問題が明かさなれば所信た總理に打明けるが未だ念には解決しない模様だからもう難く自重する事にしてゐる(寫真は鳩山文相) 春藤首相はこの問題は繰り氣にこめてゐないやうだ、問題が微妙であるから輕々しく自分より辯明しなかっるが、右會見後應應首様は巉山交様さも舒見も事懐を聽取したが巉山交様は諮るの責任でないとの所信を披瀝したが巉山交様は諮ると鱧までこの際自頭すべきださの意見を述べた模様であ政府全體の責任でないとの所信を披瀝し高線膨胀し右に同意と鰻までこの際自頭すべきださの意見を述べた模様であ政府全體の責任でないとの所信を披瀝したが巉山交根は諮る

隊算總會平凡に散會

緊急質問も現はれず

電 も着くスッカリ回復して居ない地 首相の健康に對し貴族院側は嫌他 で構めて平凡神に終始したが驚い

第五師團

長に榮轉

分左の如し

中将 中村孝太郎 補東京整備司令官 中将 西 義一

軍定期異動決定

在モスクワ大田大使より外粉省への報告に依れば、大田大使は二十三日外務人民委員長リトヴィノフ 膿の漁區競賣問題に就

一十六日左の滋寒を衆騰院に振出 『東京二十六日登園通』 跡がは二

を以て來る二十八日再聽顧を執行 て現金或は小切手で終入する方法 でものである。

ソ聯に注意 大田大使が 漁區競賣に關し

大林組が落札す

称名に厳田外根を訪問し、北郷徳 ので、鷺で蘇鵬峠より右間野繁沙 | 交渉を再牒して差支へ無き事態に しなっちにん事を申出るこころの子 | 東京二十六日年後二時外 | り後低者の任命をみる事になつた て来たが今やその主張を撤回して | 順にこの旨を通じ速かに再牒の終しておって、またが今やその主張を撤回して | にこの旨を通じ速かに再牒の終しておって、またが今やその主張を撤回して | にこの旨を通じ速かに再牒の終して、まいては漸洲國 小磯關東軍 **半参謀長** 兩三日に再開の運び

さ述べその態度は慇懃を極めた

ル沿岸

赤軍交代

奉天衛生施設 係の獨立考慮

【奉天特體二十八日發】人口增加 に性ふ衛生施設の完備については 摩天地方委員會で消除験から衛生 摩天地方委員會で消除験から衛生

に一進展かみるもので顕然されて

都幸業の

けふの議會 さめる外トラクターも市然でこれ 東国の概念の新態が必要さされ、三十 英国の概念の新態が必要さされ、三十 英国の概念が新態が必要さされ、三十 高国の概念が発表し、衛生保分離後 保各代表を招集し、衛生保分離後 に對する電階での他の記載につき に對する電階での他の記載につき では、電子に対象の解生 の承職を得ることになった。 本本社を信仰を登録を得ることになった。 三萬圓の豫算なもつて衛生係

外相を訪れ

製師副司令競學良は今朝當地餐低 判師副司令競學良は今朝當地餐低 中中央の切なる名名で愈々當

張學良

漢口着任

教一君 (公) 職事

二荒芳徳伯 國民精神作典

茂田良逸男(A) *

参加 せしむるやう努 極東大會に

林陸相

田 民逸男(公) 首相は馬政田 民逸男(公) 首相は馬政 を相 馬政を完全に陸軍の でたさいつた、如何なる即か を相 馬政を完全に陸軍の でん統一するには馬政な陸軍 下へ統一するには馬政な陸軍の が見たい理想を持つが實行は が中である

黄金の彌撒 大臣室で辭職を勸告

壯漢、文相に

斯くて午後零時十五分散會

中に の強防のため配布をたらのて全の文 してぬる してぬる となっ とてぬる を持ち 文書内には※力或はケーかそ 松村君 文書内には※力或はケーかそ でター是認が書かれてあった之ですらのに、よく考究の上泊安維 まりたり相違りになるとなって、

月一日か 値下げは四

加入案内あり贈呈東京京橋第一相互館

(英帝國ブロック問題に目は

と関、日本、支那の各自の實米側は時の經過によりて、満

れ、取政で大きな枝を掘って居るになるのだ、要するに何時か分ら

になることはどうかと思ふ、

元來無理ださ思ひます

斯くの如く類々さ

麻袋强含み

糸

保合

まして何等の慰藉

いれていることは悪に無理ないかことは悪に無理ないかと私は思います、

凡を建設の事業に競

は山内一雙の夫人かさ

持たせるさいふ

岩倉道俱男の質問の

出食道俱男 勝軍衛局に覆

競兵庫の 標準 の 標準

阿 うな態度さいふのは少し残酷でない に於て、粉枝の四人も合稿するやい に於て、粉枝の四人も合稿するやい に於て、粉枝の四人も合稿するやい に於て、粉枝の四人も合稿するやい にかて、粉枝の四人も合稿するや

一萬枚 三七九

中歐小協商國を繞る外交經濟關係

#

イタリー會議の改革

二一棚

◆中央大學 奥村信一(柔道五段 中央大學 東村信一(柔道五段

旅順市

分から再開審議すること、なつた

九年度豫算可決

▲同志社大學 後日

六日午後一時二十五分開會二十二十五分開會

順市特別稅貸家稅規則制定

長より学様所報の如く動興税(ダー

此島獨立

米國の軍事

材料薄乍ら

大連市稅務委員會は二十六日午後

三分に修正

7.10

大學田中一夫《社員子弟》

わが在満將兵に

休養を與へよ

日

幸极

新人計員應募總數一、三四三名に際格俊哲表等により約半數な失格漸嚴略和九年度專門學校以上卒業一點も滿麗では學業度鐵人物考科表

世もめ残りの職業者について東京階格検査表等により約半數を失格

居留民會、實業職等の關係都が起情的意意は、領事、勘察公司、地質所派遣は、領事、勘察公司、中国日本後の

實業職等の關係者が集一

本庄武官長參列

色で兩層の前後腰衽などは金色の

春信を聴く

▲九州帝大 - 青木康平(陸上選手)

發起人

八會を奉天で

東京商大 馬淵友次(大連一中

ング満鐵マ

九年度採用者內定

▲神戸商大 金山馨 (柔道四段大 ・神戸商大 三雲宗敏(槍投選手)

・村限護戦事故郷の外系議 此日は珍しく市民傍聽者 此日は珍しく市民傍聽者 此日は珍しく市民傍聽者 が他につき賀表打電し

特技者ピックアップ

が附いてゐる長袍は然及び袖

皇帝におんふさはしきいさも神々の悪を配してあり新に登極します

大 足立篇耶(社員弟)小

利組合創立

持つ筈はない。その事ら關心

連れかるが賦子は美事なる 熟色紙 はせられる 職古の大典の中最も 電職職なる 歌祭の儀に於ける新常、 はせられる職者の機に於ける新常、 はせられる職者の機に於ける新常、 はせられる職者の機に於ける新常、 はせられる職者の機に於ける新常、 はせられる職者の機に於ける新常、 はなられる職者の大典の中最も にいまる。

を観想に刺繍も其他の部分には日月 た観想に刺繍も其他の部分には日月 た観想に刺繍する外「日月萬潔」

上為治(高文劍道) 本道三段)香取敬言 、道三段)香取敬言 、道三段)香取敬言

★拓殖大學 東峰常二 (劍弓三段 支那語首席) 臘川松次 (相撲大

▲早大專門部 川島孝吉 (劍道三一

さより鮮かな紅の房が乗れ取るを もより鮮かな紅の房が乗れ取る。 きより鮮かな紅の房が乗れ取

說

に至つた。此の二原則は提

いふ意同に傾いたのである。

木たのである。

州古典に象り 於ける施政方針演説並に、答辯、

これは領土権なざに拘泥すれ 却つて經 は、斯様な事し 前述の點に目

五、五、三比率の如きにも相當しかも廣田外交は追從的でな 絶えず働きかけてゐる對米外 >如くである。而して我外相が が一般未園に感動を奥へたもの

ででありますが、御承 に正配向きに据るませば が、御承

ゆれきて

うでなければなら

これは向い合せではござい

市

況(世代刊)

奥地市况

交校頭受 籌

五二、八〇

御鳥居前遠く

養道の中央に

新東引機

當市强保合

間違ってはたりません。

○これさて「斯うてなければなら な」さいふ規定は一つもなく、 それん、他社の歴史もありませ うら、健って極々の提及方がご ざいます、彼の日光東照宮の懐 に「際戦御恐烷の獅子」さて神 殿に向って据るられてあります のもその一所と思ひます。

すべて美術家の苦心致される態でなて、是残酷くからの規定もあり、ませず、上を向くのも下を向くものそれは一共の驚昧なりの影がではは機に使つて

出二三十錢高新東日産一圓捌み高 品二三十錢高新東日産一圓捌み高

物一一三、八〇一〇六、八〇 「限、八七、六〇一一三、八五 「限、八七、六〇一八七、六〇 「本天國幣對鈔票 「本天國幣對鈔票

市場電報

式(短期)

さいません、で据るでいません。で据る

強り蒙古の、而も一干數百年前

要らせる様なわけにはいきませー すもので内地等の様に遠方を見

Ħ.

nn nn

一七八二〇 東 新株

一三八九〇

◆監修社の狛犬は、昭和三年故間 ましたものな、大連総社に奉修 ましたものな、大連総社に奉修 ▲山口高商 鶴田峰(大連出身庭 水選手)成富猛(社員の子) 球選手)成富猛(社員の子) 水選手)成富猛(社員の子) 大連神社の狛

| 彦根高商 | 廣島清太郎 | 圓盤選 纐纈八郎(飙球選手) 加藤文吉(柔道三段) 市川東(野球選手)

★ 本 不 本 高 高 高 高 高 高

松田實C社員義弟) 中澤正久(野球投手)

員會各部

々長

新舊幹事會午後日

下現役員事務編戦部員に指手をもった後の日程はよう伊藤幹事長以った日の浦獺社員會新蘇幹事会

引高引寄

・皇帝の祭服

五彩絢爛目を奪ふ計り

郊祭式典に御召

平原齊(柔道三段)島
関き昨年

「東き昨年」

「東京市」

「東京市

「東京市」

「東京市」

「東京市

「東京市

「東京市

「東京市
「東京市

「東京市」

「東京市
「東京市
「東京市」

「東京市」
「東京市
「東京市
「東京市」
「東京市」
「東京市」
「 鈴木榮次郎(陸上主 業組合 **м**米穀商

満畿八田副總裁は御大典参列のでお住の像定

- 六日午前七時四十分着列車に佐美覧爾氏(銀路總局長)二

八田滿鐵副總裁

大豆

續

によっては 中度事業報告を爲し义議会 では二十六日藝』 公浦米穀 では二十六日藝』 公浦米穀

一、帝政實施當日に社員會より復 を可決確定、さらに各地に駅合會 設けてゐるのでこれを統一すべく で昭和九年度計算を監論確定、つゞい て昭和九年度計算を監論確定、つゞい て昭和九年度計算を登谷部々長の選

福信廷 組織部▲神森源一郎 調査部 內田新治 編輯部 伊 藝武雄 宣傳部▲加惠雷二 事 系部 九里正藏 福祉部▲八木 小勢吉 修善部 稻嶺一郎 體 市 相談、消費 未澤

に於ける歌縹藪の遊繁に臨んだ ・ 後四時二十分散雲、直に滿洲館 ・ 直に滿洲館 滿鐵重役會議 | 深静氏(奉天輸入組合理事) | 止人氏(陸士教官)同上 | 上人氏(陸士教官)同上 亥氏(奉天新聞社長)

補織重役會議は正副總裁の新京行 裁以下伍堂、十河六日午前十時から ン・オブザーバー誌記者) 同・エドワード・ダン氏(アメリカ灰連午後四時廿分登列車で北紀原特派員)廿六日入産率天丸で産特派員)廿六日入産率天丸で 六日出帆うらる丸にて歸年上明氏(本社東京支社長)

軽相)同上來連ヤマー

金三郎氏(關東觸監祭官)

調謝委員長以下經調關係者も加は本總務部長等奏集、午後は田所經本總務部長等奏集、午後は田所經

るに至らず二十七日午前九時三十年度歌舞、同局職継吹正問題等を生度歌舞、同局職継吹正問題等を生度歌舞、同局職継吹正問題等を

会議室に正副總裁以下に

□ 本高 八十車 □ 本 引 五三五 千枚一〇七五

> 國産繼手第 の理想品

日本大學寫師 詳細へ東京神田三崎町該部宛志順者心得 期 日 三月卅一日(土)

二限ル) ノ昭和六年三日

◎師範專修科○ ◎英語,科 各若干名

○ 車 門 部 法律科、政治科、高等専攻科 有人物學歷経動ノ上入學許可 記述 詳細ハ東京神田三崎町設部宛照會セラレタシ

福等 等治律 校學學 大學專門部、 四月 Ξ

不一三二九二〇 一三二九二〇 一二九二〇 一二九二〇 八一九三〇 八一九三〇

濱生

後場二節

◎試願意驗書

淋病消温』宇留神湯 日本橋葉 一局

際 賴喇 聯 歐洲經濟の勢情を観る歌題を達品 平價切下と其の影響を続き 陸、商相。更选、禁。政局 意義深き満洲帝國 響響器 井 歐 0 印

行發會協事外本日 質00mm 五五九一百 東 西 廣

用品

一式商 太郎商店

電話是二四九六番

奉天省公署內奉天省公署內

大同三年二月 日 2月二十五日施行 大同三年二月 日 2月二十五日施行

原 書(自筆履懸書一通添附) ・ 職懸及養成中ノ成績ニョリ國幣 書に任用後給額 書(自筆履懸書一通添附) 書の一点がラ決定ス の一点でのである。 決定ス 拾

養成期間中ノ手當 月額國幣武拾圓ヲ支

奉天省金融合作社書記養成所講習生募集
(イ)公學堂高等科、公學校高級科、
(ハ)年齢十八歳以上三十歳未滿ノ滿洲國人
(ハ)年齢十八歳以上三十歳未滿ノ滿洲國人
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名

藏亭生 科學校

大・甲種工業學校卒業及同等資格者・大・甲種工業學校卒業及同等資格者 話在原四三四四 の国本を製

を表本他ですって居たのではお客 が無案を築でも安くさへあれば安 が無案を発でも安くさへあれば安

日に及んだのです、一方検査験かかせればなるまいと思いながら今

にお客の動のつかの程度に仕事が ますが無概であれば、そこは適當。

国へためだ、そんなことでは桝 を起らのだらう、最も點いだらう も起らのだらう、最も點いだらう お客から文句が出れば端洲来はこ ななものです、でなことでは桝

以上(寛際は四百水至五百瓦)多 人被音楽は一味につき三百八十瓦。 人被音楽は一味につき三百八十瓦。

家民者くは追縁でない限り歌々さ

ないふべからす森に現版の味を甘かべるもの、食膳に配つたら文句

競賣廉

のです」さいふ説しは昨年の暮れたことも度々あります、困ったも

日上れた中分短混ぜるさー

職な機管等が登然でれり機になり ます、仄聞する所によるさ正月頃 を交ぜたり色を細ごをして好質機 を交ぜたり色を細ごをして安質機 を交ぜたり色を細ごをして安質機 を交ぜたり色を細ごをして安質機 を変せたり色を細ごをして安質機

老舗のお人から聞かされ

六十銭安く置るのですから結局十 ・ 銭安く出来るのです、夫れた五、

米に野し誠に無帽着です、

それは

時

連りの会

い位なら十人の内七人源は被査者

貨が良質を驅逐するの

てお妹さんに自信を持たせるこ

違ふこ矢服り安い方がでれます、た十後も

は立派に出来て居ます、素人には のではいのです二輌安い来を半分泌 が、どれさすれば次の計算になります を育来。一石十八国

[上]

談事理合組穀米原萩

ます。ですからこのたやすい供にさつては遭む方が容易で

候療法、濫農療法、高山療法 は避山、砂栗、糠地、糖居、 は変山、砂栗、糠地、糖居、

主催

日

が過えず同情で愛さか耐さなりないたはり優しく散標のケラなものを効果があります、なほごがでなられてなられのは突厥の方が過えず同情で愛さか耐さな以が過えず同情で愛さか耐さな以からは、たはり優しく散標した。

▲三七歩成歩歩歩歩歩歩

テルミー

ではありません。字の大きな戦の空間が

幸役

草花や

盆栽

外氣に馴らせ

そろそろ準備して下さい

分ありません、花ものは解がついた方がよい、一般に葉や根のはびたってあるものほご水を多く要求。こってあるものほご水を多く要求。することも心得て置かればなりません。土の古くなった盆栽類はない。土の古くなった盆栽類はない。土の古くなった盆栽類はない。

先づ病人の癖に同情を持つ事

一般の方々は先づ病人のこの難に からて嘘るとか軽蔑するこかい かやうな態度を執らないやうに がきしては説得法、作業法、健 を表しては説得法、作業法、健 を表しては説得法、作業法、健 を表しては、 がある。

步角銀玉

灌水は毎日一回位

数を覺えさせる

今まで家庭の可愛い暴君であつた人學適齢の坊つちや人類ちればならない時が近づきました。 残された一ケ月の日をごんなに導き、ごんなに教へて置いたらよいでせうか。 ほんの一寸した注意ご不注意ごが入學後に大せうか。 ほんの一寸した注意ご不注意ごが入學後に大せうか。 ほんの一寸した注意ご不注意ごが入學後に大せうか。 その色々の注意の中で特に心がけていたゞきたいのよ

の。暴君。から

入學適齢の 坊ちやんや 嬢ちやんを 如何に導く 會

動も、子供にさつては力低です。 離からすぐ手や足の出てある人物 があっすぐ手や足の出てある人物 べきか? 頭から出て居た手がやがて首から

め、出來上つた怪品に難しては賞 め、出来上つた作品に難しては賞 を守から充分注意して教職づけて ならいものです。むしろ製校では、 製着の低の方が噂き場いのです。

展の立派な目盛です。繪を描かせなる此のプロセスは子供の心の發 出るやうになり胴體につくやうに ても返事をせれここです。はき 小學校へ入つて一番先生をはらせ

緒にして腐らせた水肥が感常です」高橋圧次郎さんの話と たもの又は米の研ぎ水や秀田した。
な悪難は土の表献に連絡を少し撒いてやつても結構です、衆樂園主になる。
な悪難は土の表献に連絡を少し撒いためます 家庭顧問

きれいな夢を描いてゐます、

子供の『自由書』

り知れない大きな

學適齢期になるさ子供は米知な

活用させること 学校への興味を

一般の説になって居ります。 から子供、聞える子供にはごんごからるといふやうな説がてもよいといふやうな説がなってもないといふのがになってもよいといふのが

ふ證りで興味とは大人の想像もつて「鬱夜の生徒になるんだ」とい

そ入學前の兒童を導く一番大き

しく見守ってやり活

氣狂ひじみた恐怖症

郵便物など一切手を觸れぬ

情がり、それが関々當じて此頭で でも睡しませうか、病類なひごく でも睡しませうか、病類なひごく て、殊に傳染病の流行時なご大變

先七段△宮松闕三郎 棋 (其ち

ニー・ 一九五三一 タホナカョカ 十十八四五五六 OOOOO ニニニニニニニニニニニス六四二 タョルアカョ ナナ ス七五六七六 ●一三五カ十六 一三五カ十六 〇二三四ル十四 〇二三六万十七 〇二三八万十七

物事は總ではき はきとやること

なるのですがち自分の事は自分でからづける智性な今から作っていたがないさ、襲撃進歩が遅れるためがないさ、襲撃進歩が遅れるためがないさ、襲撃進歩が遅れる

子供は今まで一切を親や女中の手

自分のことは自 分でやる習慣を

院季大手合戰譜第十三局人

古玉

志並其主大九 初段 坂口常治郎

冨山房。國民百科。

あつまるこの

氣

0

波波

波波

波波

波波

見のんに 見のんに ではあず を ではあず ではまる百

時間条計(県 六時四十五分) 向者のことば

音型の門はひらかれた。われらの『國民百科』はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 喜ばしきニュースはラヂオの波よりも速に、反響は更に大きく繁く、刻々に加はり寄せ返す。 さきに二月十一日、建國の佳日を期し、一齊に『國民百科』の大々的普及のために『國民百科』の大々的普及のために『國民百科」の大々的普及のために『國民百科大辭典』の超大特賣を發表するや、即日即刻、全國五千の同業者諸店は檄を飛ばして、一齊に『國民百科』の大々的普及のたりに置送に、または書店を通して 時賣優先を競はれ、三百部、五百部 「一部の大量注文、内容見本の要求、 中部の大量注文、内容見本の要求、 上る祝讚と激勵は應接に遑なき有様である。 ****



表紙

オフ

セッ

書店に配布する関神田の容見本進呈東京 房

0

特價(全十二巻) 大十個 を有機を十二巻・八 ・ 大十個

三大特長[3]計畫が緊實。百科の使命にびつたり合ふ國民百科の[2]組方が新鮮、時代の感費にびつたり合ふ國民百科の[1]大きが手頃。國民の生活にびつたり合ふ

別異なくして萬里をかけり、形なくして 天地にひろがる感なきを得ない

國民百科出づ!!たご句まとに

夢窓を巣立つ女性達へ 職薄明の ――內容の一部―― 東立つ女性に贈る 話ごえ 和女 井邦 郎

6

クラビヤ特輯 撃退せよ 色刷

所込申

婦。今:

東京京領一丁目

得よ

11

何二一五二 開開開十十 定 五十十十 價 組裁負債債

君:

よ健康を

!! のその何さ寒 藥の散母實谷喜

マニ牌頭下足月子と森 主 白 L 祭舗服装の 宮 テリ 直 版 浮駐編冷不 アリ 連 効

Ξ

市制實施喜びの賑ひ

+ =

九和

交通網の個別の人口を

日七

農家に揚る喜び

光に遊ぶ羊

歌であるが、これは ・昭和園で、右の他 ・昭和園で、右の他 ・昭和園で、右の他

の根をいち日本人と難も軽り旺舎で配局の施政よろしきを得て今はそ

危険 なきまでに至った、

他就然の住脈車道路も緊接してゐるのは然辨與するに至るであら

流鐵種羊場から分譲を

受け

年通り

郷縣各區 に無償貸付

子の職権間ち物係其他の方法によ つて樂土建設に選進してゐる、既 の所以際の月口調査を約り既有統器 の日本の一次では、加ふるらに不良方 の一次では、加ふるられて良力 の一次では、加いるの方法によ

の移管

分會の發會式

廿五日盛

大に擧行

り砂窓海を作成して村長に电達せしめてねる、また微楽単作版とで村長に电達せて行成との解析を賦行して行政に思達せて行政にも選ば、1・**

然鎮痛新剤

億定二十錠入

康な兒童

四平街で膓寄生虫檢査を行ふ 親御の注意も肝要

長は長官を邸に於て歓迎宴二十四日午後六時より本願ところ二十三日時族とたび正開氏は新任挨拶のため赴い。

ル前、中村町通、干蔵町乙 整門、博物館前、大迫町、 型江圧前、郵便局前、東洋 近江屋前、郵便局前、東洋 近江屋前、棚東郷衝院前、市役

二日より後後を祭止した

ホテルにおいて開催され

百粒 (幼児約三ヶ里

製造簽賣元

林內商會

電話西局(三〇四五番

名古屋市中區南平野町C貨物驛南)

店商郎三元邊田 註 用丁二叮木桶木日東東

遼河氷上の





東 電話八四二六番 電話八四二六番

資倉 麻各種土佐町三

の しぶ しふ く効く良にみ痛 拾乗数4日 速大 元義数

の心配なしに長く連用でき

度具用意大連族順町九五 米村原 伊藤媛 房付月十八園、家族的に 海郷町一九 内ケ崎 御座敷十種より三巻 大黒町一〇六大浦館電二一〇五大黒町一〇六大浦館の温い御館屋へ 大連市吉野町・大地市吉野町 三二六七二番寝店来

現出の斯瓦設私ーカン

發賣配給元大募集 - 移動自由--- 業 用、工 業 用

VID よる LID る瓦斯器の

傳染病豫防 法規改正

火端を走る

『族順』一昨年のコレラ流行以來 電の概念な際発病の疾症での出人 を通の鬱薬につれて旅行者の出人 を通の鬱薬につれて旅行者の出人 を強なな際発病の疾症性の診断 に現行際現病を対して、ベストそ も強えな際発病の疾症性の診断 の他極々な際発病の疾症性の診断 のでは現行際現病を防療期に では、大然 漸く草案成る

奉天驛の擴張對案

ムの新築は決定的

に待合室

くは策防薬の服用を強 の全部には一部に譲防 機防上必要にある場合

懷德縣聯合 分會發會式

日本で最初の

⑩ 満日案内

聖魚肝油

を これ後十二時間以内に属 深病患者の診断又は死體の

これなら愉快に

服用できる!

雪煙り立て バス驀進 吉林磐石間に

「肝油に優る强壯劑なし」

運轉 手募集本人來談

とは、誰しも心得てゐ

二粒、大人三—四粒 幼兒一日一粒、小兒

白線を引いて伸びる道路網

産業や行政も刷新

の海城縣

あるほどです。が、今や鱈に

表でも相談してある とこも相談してある。 を所行して人事を刷新し が行政方面に專念したい なが行政方面に專念したい なが行政方面に專念したい ない行政方面に專念したい ない行政方面に事念したい ない行政方面に事念したい ない行政方面に事念したい

れ、誰にも笑顔で服める新の新資源が北洋深海の巨魚 百倍以上するヴィタミンA る常識ですが… だけで、忽ち逃げ出す子供が不快な味! その親を見せた 遺憾ながらあの腥さい魚臭と

真珠大の一粒で 肝油が出來ました。 四グラムの肝油力價!

ヴィタミンA力價を含有しま 上等肝油四グラムに相當す 極めて少量で足りることにな ハリバのたった一粒は在來の から、服用量も以上の如く 3 女中 人用、年齢の間はず 女中 平穏 一四〇戸木電話六八六二 大中 平穏入用、年齢不問本人 土佐町六〇 鍋島 電七八一五

女中數名至急入用、本人來談

邦文 タイピスト短期養成

住宅 地議りか 停留場へ三分位、 呼数三一七〇二 二十二個、電八 上をごう位、

古着特別の一番一番は過雨天電話六八四一番一日陰町エビス屋電気に一五九五

キン ザマンチュウ 連鎖街銀座通り 連鎖街銀座通り 単立 サマンチュウ 連鎖街銀座通り でいる 電話六一三四番

不用 品級切本位質受

不用品壽買

牛乳 バター、クリー、大正牧場 電七七七二

貸衣 家 婚禮用 電話三二六四五番

貸衣 雲 日陰町 三浦屋

衣

裳

印書 邦文タイプライターの印書 邦文タイプライターの印書 おいたじまず 牛乳バター、

中書 邦文タイプライター 大連市大山道 小林父七支店 震災 大連流の前者は民家 電話三五八四番 日本播席 電話三五八四番

包紙 さ細各種 白帆・天帆高級御化粧紙は

常盟領河島ミシン電話六六八四

金三拾錢增

『春天』金井前標物館は1日前官政 ・ 大が髪加着は三百餘名で奉天にお たが髪加着は三百餘名で奉天にお たが髪加着は三百餘名で奉天にお たが髪加着は三百餘名で奉天にお

歡送迎

(五)

門泊しては多少の本歌和

口、新京、ハルビンミ大連の同意あれば愈々具盤化する方針ルビンの六ケ所において消洲酸薬美術展覽會を開催するが鬱ルビンの六ケ所において消洲酸薬美術展覽會を開催するが鬱

離鼠剛毅さ融製一般の美術の向上を認る其族の展覧会である等には滿純機識賞さして金五百圓其他各等の賞を甦へる田で分ち、各酸店から離鼠脚家の課題を得て剛家の夢集をなし一て記載を進めつ×あり、其れによるさ展覧会出品物は二部にて記載を進めつ×あり、其れによるさ展覧会出品物は二部に

全満洲六ケ所に

商業美術展

商品の小圖案を募集

砂金ごころか…

遂に邦人の悪事

北安鎭で三邦人捕る

日

日までにその經過の資狀をに地方的に狀況を精査も三国のであるから先づ一ケ月間ではい、そのためには各間でない、そのためには各間では、

三年間つぶけた

清き講堂の守り

奉天高女三年生 村松敏子さん

いて開催されたが提案の懇談会は二十五日率

實驗所及實業機會の理 新足、四平街、鐵嶺 (四平街、鐵嶺

國内税の負擔に

邦人は困惑

實業協會對策を協議

良分子影を潜む 三月一日の大典いよく、近づき 網充實

當局は手持不沙汰 悔悟の丸茂

【泰天】昨年九月ダンサーさの桃 人同産業農場に 乾麻子栽培

將來の需要は有望

終始一貫志を持じて渝る處なき

第一期事業計畫さして通送附近

たので散論するさ彼は俄に「無燈の大で悪いか」と喰ってか、り不都 無礙火のよ、自転車で残走してる 市内千代田通り二番地先の路上を 市内千代田通り二番地先の路上を れな制止せんごするや彼は何知ら る邦人な警邏甲の野官が發見しこ

を 生れ市内欄生町陸東御用職人中村 を 1 (本書へ登場・1 (本書へ登場・1) に続せられて 1 (本書へ登場・1) に続ける 1 (本書へ登場・1) によって 1 (本書へを記す・1 なだ、多少の海氣も手傷って心臓なる暴電を吐き臓管に極力反抗 であるさ

盜賊頻出 施錠破壊の

二個後者は煉炭一味を窃取された ・ 国後者は煉炭一味を窃取された ・ 国後者は煉炭一味を窃取された ・ 国後者は大阪一味を窃取された

薬種 南議驗

國鐵道教育

が二十二日には北七條二丁目四工 野方が同線を破られてロシア 型心二枚、型心支那長な心臓等を なられたこの職出あり目下市法係 なられたこの職出あり目下市法係 なられたこの職出あり目下市法係 たので犯人逮捕も遠くはあるまい しんであたが二十三日に至り 飯西 お題目のやうに土方が、土

に電焼設置の記載を好て種と事備 に電焼設置の記載を好て種と事備 に電焼設置の記載を好て種と事備 出の電響に突然美操な光を増した。 他の電響に突然美操な光を増した。 他の電響に突然美操な光を増した。 ないてのものでいているのでは、又女のの を関いてゐる中に、又女ののでは、 ないでは、 何こか種態

電燈設置の

やりを集のたる機能な構成を概

云ふ事に一致した。 て教養が S. 生の損 67 講義

悪文悪筆は

思見は臓子の方はあん。



重役のボケツ 数学の驚くべき 新特徴を有したもくまで実験的にすつきりと 真に美の極致を示すものです 2 あめり

る印刷

文房具

井印刷所

ゆ

チクオノキを定評を

梦伊連7



に美の極致

錢十五價定 錢 二 料 送 來出號月

◇ 荷田在滿閉門顧末 土帔 尾山 佐を田第 佐紹園が

新聞報 一氏九—— 他杉和日釋字西今窪 春小藤 都付井田山花澤

橋 雄 利

京文里無限保に世界注視の中に重大なる十字街に立つてゐる。真に 一本の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一本の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一本の著者は先づ蘇滿國境の實地踏査を振出しに、西歐諸國に赴いて 一本にる赤色蘇聯の全資相を摑め!! 國際列

遭 一難實記 送 料 十四銭 口繪寫真十三頁四六判、上製 0 0 0

號刊創 錢十五 價定 額 二 料 逸

★誌雑句俳合綜るへなにを望す

冬雜詠 各一青高島矢西 志 選二月蒼青順燕 素 者人斗档蜂宴 ~ 琴 (四十句)

句 國民性論

(輪講) 2 新人

世界であるがこの経過を表示して、 を表示人士を整備でするがこの経過を表示人士を整備でするがこの表示を認らた不常の子とはい 人の大薬を認らた不常の子とはい へ親さし子を患ふ情愛には魅りな へ親さし子を患ふ情愛にまして、 を郷里大阪の母親かち毎月熱愛の く郷里大阪の母親かち毎月熱愛の とは、 に変しれて金の母親かち毎月熱愛の は、 に変しれて金の母親から毎月熱愛の は、 に変しれて金の母親から一名 に変した。 の日を待ちわびて居る しつ、傾悟の漢に茶れ酔かに歌楽 しつ、傾悟の漢に茶れ酔かに歌楽 所持の多鉄一脚及び資売七貴、現 を者子を強勢せんさして無さす 製を自由したので憲兵隊で一膝的 で一代書類されて一部のた事 にてチチハル蝦夷では直に三名の身間 にてチチハル蝦夷に一様のた事 にで、同署では直に三名の身間 のと、同署では直に三名の身間 のと、同署では直に三名の身間 のと、同署では直に三名の身間 のと、同署では直に三名の身間 のと、一次のより、現 新交通標識 旅大道路に

▲南満工專 波多野重男、山下 徹男 前田策郎、小野

版題署においては紫て変通取締に でて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ いて試みられた正確反射用KTサ 、市内主要地監へ六基資路 いて活めての試みであるだけ多大

の期待がかけられてゐる 大で、あの大麻ぎの繊維をき。 ・デェかつて根に一寸からかはれた ・デェかつて根に一寸からかはれた てゐたよ。中田なんが見ろよ、たじつさ耐へてゐるさ何時も感心し

た。
信も何頼ない風を装つて聞いてゐ

現に…… イストで ひざいエゴイストで

記念祝賀會 奉天高女創立

が持つ友情なんだ。女は皆が皆、心配してくれるんだ。是あ、男女 さ珠江はむきになって結解しや

話は先刻の處からまだ は行ってゐなかった。只は行ってゐなかった。只然が普通の調子に返っ

日本

エットは左肩まっと窄めて一緒になっ一

空志兵願

事ない

行法に一度だって味った

4.40

そりあ想像にまかせま

てるんですの?

一ケ月四冊で卒業 ・ 本学では ・ 本学で ・ 本学で

芙美子作

弴

畵

スの部屋

(102)

南の古戦場その他な見撃親 一国工事上旬に名乗の凱旋を 六日の奉山総急行で帰除

に入撃を評可されたものは左の施中、上級撃校に入撃するもので既 中、上級撃校に入撃するもので既

上級校入學者

はこよりも卒業が日本こよりも卒業が日本でこよりも卒業が日本

旋兵の見學

誌雜新刊月

◇一句のなるまで

岡土山可

岭居田部 剪光李次 惠知雄郎

大谷旬佛 (刋新最) 自丁七橋新區芝市京東

0

查踏地實

光顔や水仕事のあとおヒゲ剃りにも 元止めにも花印クリー

地脈の笑養美白に 地脈の笑養美山に

ウテナ花印クリームで 地肌に與へませう

大阪 江本町 有田 音

充分に お肌に養ひ 明るい幸を 光を、望みを 育て行くとき

一番大切な 春先です。

育てませら



は劑製任青松音田有

し、同事制作用も思さず、配権や 他に送ふことなく本類を服用されて、 がの効果を難はし、一類三期の 全に職者群化し治態の目的を選す になって、「難な、無者群化し治態の目的を選す になって、「難な、無さい、見目宅に於て安 になって、「難な、無ない、見目宅に於て安

美しい花を

主 業績んり 四八日分 業書いば 三四分 円円分

費所について治療促進の方法を講覧者は他に迷ぶことなく、専

專屬五博士 園田逸朗

我が商曽内に研究部を開設し、上でいる。

白米の御用命は

多少に拘らず御川命願せす 志 摩 電四三四六番



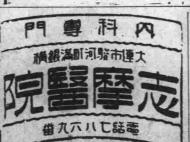
醫家に護告

で無対なる。上のでは、

可修道灰大 店商言友湯蘭 社會式條







眼





近 常 ま お は コ 方 に 9 D 年 ほ 9 者

さと美

0

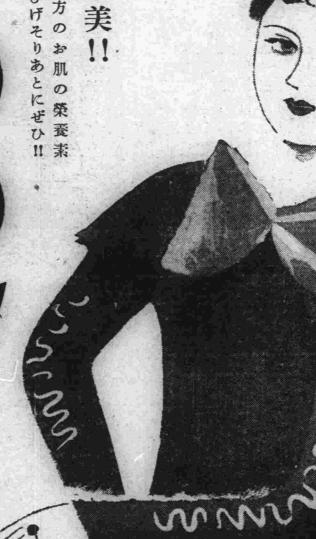
お化粧下に、 於 方の げそりあとにぜひ

ヘチマコロン

七

五.五

0:110



八〇・五〇・三〇・四五 七源野天 京東舖本



満里ななやました紅檜倉師音品速 以來呼騰を中心にして都下八千な 以來呼騰を中心にして都下八千な

大変 身子の他を建市した。 を関して、市中に潜入して ないので、市中に潜入して ないので、市中に潜入して ないので、市中に潜入して ないので、市中に潜入して ないので、市中に潜入して ないので、市中に潜入して

それにしても社員でない奥さんにまで忠實なのば矢張りつんでまずれのは矢張りつエミニストの本領かれ

下、日滿中央協會から滿洲國皇帝へ贈る鎧

上、新京大馬路に出來上つた奉祝塔

大典奉祝畵報

如くである

■風族一族指導の場合は門内より
見で右(門外より見で左)に掲って右(門外より見で左)に掲って右(門外より見で右)に
掲揚するも差支へない
掲揚するも差支へない

特は昨年八月ごろ小蔵子遊歌敷島機が、まる七日午前三時ごろ家人熟場、小新こさ愛総験生れ焼田ハッ(**と) リ人沿方に確けられたものであるり、市内美濃町繁焼置屋山口席の抱好」の紫葉に魅せられて職人同様さな

グロー逝く

20

月二日足抜きし、爾來大連署で計替へして來たものであるが去る一

紅槍會の匪

首連

外人記者

150

の大熊を財戦に盛へ世界を 續々と新京へ 脱にヨリかけ

国の為に良かれて 一般を か百五十餘名 の定員二百十餘名 が女だせ、だか では、だか

『吉林は

京

圖線に匪

賊

本郵船大連出張所に対して、五人人へ

等 芝甲乙甲

は湯地洋書係

哈市に潜す

人典目當に策動中を

幸设

今順の事件

注目すべきは因循派

に出場すべき選手の窓を百二十名 に決定した の窓壁気を他に今次の極東大會 方配よりご を修譲返が論談されて居るが、常地 つゝあるが を脱退が論談されて居るが、常地 つゝあるが を記述が記談されて居るが、常地 つゝあるが

足拔きして散步

ヘロ中毒から盗んでドロン

大連長崎

には賛成

四位以上、穂佛各宗派管長等は進雲和やかに立ちこめ、この日

意識版义は相當の服、女子は

て午後一時

募第三日の二十六日即召者の

撃校内に「機」さ大書して居り、

合せて約一萬に達する、

十三日以來引續く御骸びに

如何 時吾人はよら中

體協理事の過半

浦芮

宮中御祝宴

に對しては非常時日本に處すべきいものを誇つてゐるが、また學生

日愛」御大典も

時事教練を始め無難の観点な軽食は、事教練を始め無難を見てなり、事とは事態以来極度に控紀の振説や非とは事態以来極度に控紀の振説や非とは、事時的教育に力め、その教育態度されてゐる。またなら、海順中共に於いてあったので窓にその非常時意識が、表現がながのが、事と、意識を以て積極的地響をさつてゐ。さころ、下緩失職に心臓な態度が、想象。意識を以て積極的地響をさつてゐ。さころ、下緩失職に心臓な態度が、想象。

使教育の一つの斷面

誠意認められず

校紀肅正を叫

訓辭に感激した四年生達が 撫順中學で鐵拳制裁

除りつい暴行沙汰になった 生徒間の校紀職正に對する誠意の 機慢であるさて緩拳制裁の際に出て、多数の下級生に對し殿る 脱るの暴行を加へたここが表面 化し交兄間に非常なショックを 奥へ問題が重大化せん。さして は、多数の下級生に對し殿る

東に なくむしろその熱慢は破すべきも 機能ひ今や常日を待つばかりになる のがあるさし、又二十五日夜四年 最後 の 第一人 付き協議したのに隣田教館外二名 の教師が帰職と指導してたり、この生徒等の暴行行為を育定するかのの態度にあるのて頭に問題が機能してかり、この生徒等の暴行行為を育定するかのの態度にあるのて頭に問題が機能ののの態度にあるのて頭に問題が機能ののの態度にあるのて頭に問題が機能の関係を関する。

最後の萬壽節 嚴かに擧行

の無法目である二十六日の奉天はの無方橋流し、満洲國職各官公署の無方橋流し、満洲國職各官公署の無方橋流し、満洲國職各官公署 の聖潔日である二十六日の挙尺も

高るが、執政さじての萬誠民は本年で終り来年からは皇帝さしての神談民日さなるので、丁度日本の天民の他節に相當する傷め特に御 大民の他節に相當する傷め特に御 大民の他節に相當する傷め特に御 て、關係方能は何れも体業して

の混

日に離るので、確京中の合味趣味をか前に二十六日は準儀執政の誕生 潤麒夫人招待 警察隊游行

キチハル警戒

客も、震脈より正月

大人の排標で午後一時より日比谷 常淑夫人の排標で午後一時より日比谷 名淑夫人の出離百八十名、慣しや 頭がだった 頭がだった 動かだった 土を踏む渡航客も、 新興滿洲國の魅力に激かれて内地

來年からは御誕辰日 竹内、栗山、四谷の三選手さも四六名に過ぎなかつた、日本選手は六名に過ぎなかつた、日本選手は 四谷選手 最高記錄 渡滿者 ジャンプ競技 全ドイツ學生

慶祝準備も萬

クジャイアントの前監督ジョン・ に於る最高レコードを出し 以上な飛び、殊に四谷選手は

地及朝

中野髙等無線電信講習所

第の研究社

-學志願者

and Our design design and

名を超す

于

ルニミ言中 者別

群

Ancient

SCOTCHWHISKY

TAKU & CO

務に精勵可致候閒從前に倍し一層の御引立御用命被仰付度御願知の通り斯業に優秀なる技能を有し益專心研磨貴意に添ふ樣業場を山塚政藏氏へ經營一切を委任致候に付ては同氏は旣に御承謹啓 益御淸風奉慶賀候陳者今般都合に依り弊社自動車修繕工

チルハビ

滿鐵に假痘

タイピストが

國商

子幹學博學校

(经二要則規)

合資會社大日海

日編物研究會出張員并逐度編物機製造發賣元

E

めてのこととて一同戦々競々さし 消滅本社に天然痘を出したのは初 いたので、同アールは午後三時よ ルの製内正子(ニ)さんは二二流鉄線移部文書課タイピス・ 院に入院診察の結果限症を病、二十五日向陽童の

拳銃强盗 またも奉天に

先は右御挨拶旁々御願迄如斯御座候

昭和九年二月二十六日

自

動 車

株 式

會

て三千名

即ちば一層明瞭にこれを物語ってゐる 大典を目前に控へた最近の動脈路 電子特電二十六日整 「大き二時頃大艦にも小両脚小股字が使入、主人及びボーイを順準でが使入、主人及びボーイを順準での質を見て附近の分署に急報するさ、折よく分署前を四人組があさ、折よく分署前を四人組があさ、折よく分署前を四人組があさ、折よく分署前を四人組があるさ、折よく分署前を四人組があるさ、折よく分署前を四人組があるさ、折よく分署前を四人組があるさ、折よく分署前を四人組があるさ、折よく分署前を四人組がある。 新荷 着 一世目に付二個六十段 一世目に付二個六十段 一世目に付二個六十段 一世目に付二個六十段 一世事常級町五一 大連市磐級町五一 大連市磐級町五一 大連市磐城町五一

一大式の旅時音シント

顧御引立の程伏而奉乞願候 カを以て業務に精勵可致候間何卒萬事御指導の上同社同樣御愛事と相成申候に付ては日頃の御高庇を報謝し流汗鍛練懸命の努動車修繕工場の經營の一切を拙者に於て委任經營に依り繼承致動車修繕工場の經營の一切を拙者に於て委任經營に依り繼承致

● はあさる丸(十八日人港)一三二名(二十日出港)八〇名▲ 三名(二十二日出港)八〇名▲ 三名(二十二日出港)一七六名 三名(二十二日出港)一七六名 三名(二十四日出港)一七八名 ●はるび入丸(二十四日八港) 四四四名(二十四日出港)一七 四名▲うらる丸(二十四日入港) 六二二名(二十六日出港)二五 六名

り大連民政署長、市長、満鍛總裁連神社においては常日午前十時よ連神社においては常日午前十時よの大典を舉行せらるゝに常り、大の大典を舉行せらるゝに常り、大連神社を総本の本語を制をもなる。 成権息最のドンバ用計時院 の式キツイマ許特

で華腕の本金は品本 すまりなに用兼入利名水香優温

全國s時計店場

國參加問題を外に

て着々諸般の準備を整へ下名さし、經費約九萬元

一年後十一時頃京闘歌紅密峰、標を整ったる装甲列車隊では、前に戦 一様百名襲来も振繁製行中さの報に 一様である場では、前に地 である場では、前に地 である場では、前に地 である場では、前に地 である場では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地 では、前に地

月が園林會は二日に亘

備を整へ二十六日午前一時半同地 のボージにあった保線丁場が相當 ると附近にあった保線丁場が相當

A 出場準備

日本各地名産·

致

数

應等辻 宽治先生創製

新治療剤

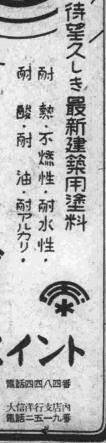
御進物には宅の菓子を くさぎゆう さ

山頭頭 食料品 9

喰虫」の誤りにつき右訴正しま 月・ボ 関本會保持者 大連誤院の ・ 一金藤原(二、三級)▼二等 ・ 一金藤原(三、一一級)▼五等 ・ 一級)▼八等桐野(十一級)▼ 二十二日附朝刊「りんご 專門六味福奉

Joy of the Tasto

界各 酒





大連市泼路町二八

奉天西邊門外大街

塞天出場所

(〇二五五量) 街鎮連 連大 (七二八八豐) 町速渡

アラビヤ産モカ、コロムビヤ産ボゴダー米産グワテマラ、ハワイ産コナー間ご産地の豆でも色々等級が有ります。間ご産地の豆でも色々等級が有ります。間ご産地の豆でも色々等級が有ります。

御大嶽の前で、

皆の者も遠慮なく

襲美をやるぞとこ、襲美をやる、

篠原劑

塗外 擦用

議溯專賣店大連市聖德衛四丁目一二四

大黒屋瀬店電話九八七四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へ

あらゆる服藥療法も効なき方最後に一度本劑

田右衛門は、狂人のやうに叫ん 助方衛門は、その騒ぎを見なが り、ひさり継じくほろ苦い杯をか

福

酵母菓子

薬新療治毒中類塩他其

モルヒネ其他の鹽類に中毒され 又はされつよある万への福音 ギン、バビナール、バントボン、コデイン、ナルコ ボン、バビナール、バントボン、コデイン、ナルコ ボン、バビナール、バントボン、コデイン、ナルコ に破産の運命に陥り累を家族に及ぼす惨狀を 目前にする事少なく有ません。 この悲惨な狀態より脱するには確質な解毒剤を モナールは慢性中毒患者には確質な解毒剤を モナールの注射をお漿め致します であります。それには最も効果ある合裡的な解毒剤福 でも二十回以内にて全治性らる。 し甚しき者にても二十回以内にて全治せらる。。

ネヒルモ片阿

お願いて御座います。只今、楓も この席へ見えます程に、誰方も、この席へ見えます程に、落願の日の概びな胸につ彼は、落願の日の概びな胸につなは、満願の日の概びな胸につなれ、満願の日の概びな胸につなれ、誰方も、

生性に薄質を呈す

・ ましたが、何處にも機機の姿は見 ・ ましたが、何處にも機機の姿は見 ・ 「 たません」 ・ 「 たません」

雲の行方(五) 電車小野三郎、山村五郎の館々すらりご残び、灯はまばゆきばかり が見っては、助左衛門を正座に、 を車、獣闘末離なごをはじめ、庄 を車、獣闘末離なごをはじめ、庄 を車、獣闘末離なごをはじめ、庄

布鈴 施木

船

(55)

「でも、あれ程、姿を安心さして 長氏 亨 春

ったこさがいけない。部屋は、皆 減路はくやしさで減ら出なかっ

神油断が一番いけません。 意なさいませる父様お母様お姉 をと非神用

忍性の感冒が流行 でます 身を切るような寒

陸軍藥局方收載

(五三一五三二 十十十十 阿剛阿姆線號 114

に 資東百貨店支那及や

本 舖 師 岡 天 然 堂 東京神田明神下

「適應症」急性。慢性淋漓・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腹障害又は腎臓刺戟を起さず、淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

話七二〇〇番

製造元

發賣元

大阪市

田邊五兵衛商店

店

…に粧化端尖

醫学博士治谷創

'A'A'

× 線完備

入院随時

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

西公園町春日

腎肺炎・

血壓及慢

婦人內科



彼女は最も尖端的な近点を 4年の家庭に街廊 クラブ肌色白粉の愛用者です な代の頭等 女:に 性・見・

美のパイオニア

藥 のなのコバケ

會養合藥製才木 元數 洋 星 五 自含 变 测 用了二碳戶江底端木日市京東 番七一三端木日話電

バニッシング

に聞くが、此際貴下の再考を促 ・ に聞くが、此際貴下の再考を促 ・ に動するため二十六日辭表を ・ に動するため二十六日辭表を ・ に聞くが、此際貴下の再考を促 ・ に聞くが、此際貴下の再考を促

を整任して再び選擧をやるさい な難任して再び選擧をやるさい な事なので之では自分が日頃モ ツトーこしてゐる他人に迷惑を とはさのさいふ趣旨に反する事 になるから潔よく辭表を撤回す る事にした、自分は政黨政治騰 であいらには一身な複牲にして もよいさの考へで、第内の紛爭 の責任を一身に背負つて叢真辭

土地の調査を了り

今後は自由移民も送る

いったのであり

ても、當時軍部に於て十分生命財 しましても、當時軍部に於て十分生命財 しまし

大藏男の満洲問題質問題

八介圭月望

感じ翻表版画を言明した び演漫、山道氏等の熟誠な友論に ない。

北鐵交渉再開を提議

譲渡價格を中心に折衝

望月氏辭表撤回

熱誠な友誼に感じて

(刊日)

四 未 符 人行獎 治代喜本 7 人輔網 盛武 村本 人嗣印 地器一批問題公東市連大 社報日洲滿社會武豫所行奠 子倒不

白

廿七日午前六時廿分ご

同午後三時五十分着驛

場出支根、三

げにより食性管局は年観三、四十なるものに鎌穂される、なほ値下

滿洲國郵便料金

三月より値下確實

實施學是第二十日時 ||に避ぶる

一、政策を立案して政黨連繫を圖言はに司所方の記書して政策連繫を圖言は には之を以つて民政、國同に働っ、從つて政策本位を以つて臨む事で政策の立案が決つた時、議會及政府に對する方針は穩

策を同じくする連線運動の根本方

出現を喜ばぬ貴族院

決然倒閣に邁進し得ず

津雲、西方兩氏復黨か

農村對策追究

内訌休戦の政友會

身を犠牲にして盡了つもりだ になるのでは仕方がない、之か らも政策政治確立のためには一 かって又他人に迷惑をかける事 がない、之か

決議案を提出すること

るかは魔る注目せられてゐる

一般の大型層 に大脚側をみるに に大脚側をみるに

課長級多數を占む

結婚申込(四) におったが、綾子は、まだ手織 を打つたが、綾子は、まだ手織 で打なかった。

まだ手紙が、十一時

なかつたもので思います。どう と今日のお手織は、私も理見も なかったもので思いますから質

立

子前に聞いて覧つて、理解して欲

御厚意のほごはよく~有難く 作ものさ、御ぶ然下さいませ。

改正郷備中にもて三月一日より施を一銭五厘に改正すべく職像法令の本一銭五厘に改正すべく職像法令の

社員會常任幹事

◆伊艇太郎(本社第一聯合會長) ◆石原重高(鐵道部聯合會長) ◆石原重高(鐵道部聯合會長) ◆改邊通業(华頭聯合會長) ◆實顯第(华頭聯合會長) ◆實顯第(华頭聯合會長) ◆實顯第(华頭聯合會長)

は、それが内から盛上つて創れて、容易に音楽にまざまな、機能もあつた。 やうやつさ巻き上げたものに义 肥を漉して、新らしい音楽を巻き 入れたり、ラインをして削したり これでは失調にもう、お潔書をして、さ、続子はまた、大からで

寒にペンをあてた。

綾子は、

私のやうな者に、

電報料値下期

三月廿日頃の見込

遞信當局と協定経

東京特電二十六日發
ら農樹の館で発送を指するが、球局の地形を整調であると、追加砂質は、なる模様であるが、球局の地形を整調であると、なったが、今回場面を影響であると、なったが、今回場面を影響を追加登算に 新して重に球形の反省を促すると、なった、今回場面を多い。 おして重に球形の反省を促すると、なが、今回場面を多い。 おして重に球形の反省を促すると、ないので、 なる模様であるが、球局の地移 は、なる模様であるが、球局の地移 は、なる模様であるが、球局の地移

首相けふ登院

政黨連繫の

武市の赤軍 盛に演習

報料の内意を承げ會

は昨日午後稲田博士の診臓の結果」は二十五日芝三綾亭で院内外継納りり揺電あり、建部業秘謀長は前田一十四日蝶形行機にて急遽東上した『東京二十六日愛國通』齋藤鷲賦 『東京二十六日愛國通』琰だ愈で「満洲電信電話會武に接称考監局よ」愛衆部長病院中のため代行して二年前十時半から「根本方金」

盛んに銃銃が雕えてゐたと

筒井書記宮 (新京特電ニ 十六日軽)外務省情報部より駐滿 大使館情報練長に築轉した筒井書 記官は二十五日午後七時半嶋で着 任した

三十分大連港外着の豫定 二十七日午前八時

京へ旅行中の處二十六日朝韓連 京へ旅行中の處二十六日朝韓連 京へ旅行中の處二十六日朝韓連

事六十餘名出席して、二十六日午幹事長、中島新戦事長以下新護総

※ 職会元年度常任幹事の選位に入り 事六十餘名出版して、二十六日午 さになった。) pre 0

ばならの秘熱である。 首根、そろ! 内閣や鎌銭通過までの命かな。 0 で遊るであらう。

服制定の件(撫順聯合

太平洋の汲 身分の根密なごを紙にかけるない自己では、身の種りの作家などを紙にかけるない。 は、身の種りの始末を自分でした、身の種りの始末を自分でした。

に相應しい經濟、堅牢、敏速等の各要素を備へた新議第二二本 一ムを制定し事務用にも又對外 活動にも和戦神操に備へやうさいふ提案で、報道部その他にか いふ提案で、報道部その他にか いる提案で、報道部その他にか により主張者があつた程だか ら異論にし、非常時服のフォー ムその他については取取へず撫 職職合會に一任し撫順炭騰の結

四月には、寒気の試験がございますから、もしも幸運に合格が、なほむつかもい望ったといますが勉強を織けて、その上の総定でも取れまして、その上の総定でも取れまして、その上の総定でも取れまして、その上の総定でも取れまして。 た壁にかいつた母のうつし神を見 標子はまっさして疲れた眼に、ま

日補通信祭にも

はものたり

春は北線から来る、

層等く困ってしまったのでござ できいませ。さよなら 総子下さいませる物の決心をおゆるして「一年に、わが低ばかり申しあげまして申し総ございません。

しみの色が見えるやうである 続手は、既はず立ち上つて、 の為真に顔を近く寄せると、 てるないでせう。 れえ、おい か、その母の直影に、恐

名











計 動 態 信 議 習 題 是 選 是

千百円にを を記りに随す

(56)

止される奏効顕著誰も出來無試驗開院則呈・名古屋赤塚局下介語「八法」と四法がち六大朝報放射強くすればいりりされ

北滿國境水運 新生面を拓く

第三脚られるの電報財扱最に立脚せる計は従来の電報財扱最に立脚せる計

報量増加並に自然増加により少か

らず減収をカバーするであらう

新駐支英公使

やう、準備に忙殺されてゐるが大鬼に驚り關係方敵では萬遠漏なき鬼に驚り關係方敵では萬遠漏なき

明朝八時から開始

七日に大典像

慶

備

寒定の場所に集り八時国簿 めた行ひ七時半までに参列 同様で午前六時半一般の通 緑の園簿編成を行ひ警備も

中職きななて海峡的歌の御叔父に一な迎へてゐる、既に懲濫頼の王族、から西から南から北から凡ゆる人

の称める騒馬が届けられ、

ちは金雅線の鞍を置いた蒙古職一 には金雅線の鞍を置いれば水原はこれが麻婆に多れ さ届られればかけこれが麻婆に多

祝賀氣分が濃厚で大アー

電られる歌謡就王等一行も歌意を

堀氣溢る執政 佳き日

世界の

| 一売で、日下海路陸連 | 六日銀道部長売通信があつた|
| 内意によつて歐洲各國 | 入港のイタリー総で酵ぼの記二十定の研究を遂げ更に八 | の途についてゐるが三月十日上海

白衣の勇士

謝出火御見舞

明日二回來連

正殿勤民樓の屋根に平和の鳩

盛典の式場拜觀記



の手で標査された上送られるが飛 の神視品や献上の品は一懸淑兵隊 の神視品や献上の品は一懸淑兵隊 擴がるデ 7

躍進する日滿官民

春風和やかに旗の波

大連驛を中心に活躍

命の着荷前に通商部の要をお大連支部を通じて注で行はソウエートからセセ子順を買び入れるべくな行はソウエートからセ

で大連糶を中心に警戒に當つてで大連糶を中心に警戒によって、ぬるさ云はれ潜行せんさ企で、ぬるさ云はれ潜行せんさ企で、ぬるさ云はれ

日前からは特殊な方法で獣成庫を各署に達してゐるので大典二、三 研究から歸社

堅氣を裝ふ女白浪

歐文專用線 電々會社の大典準備

信電話の臨時施設で現に決定さた 一、ヤマトボテルその他必さなり着々準備を整へてゐるが電 一会を設けて電報事務をさなり着や準備を整へてゐるが電 一会を設けて電報事務を当時のの一個所に甘七日よ 一、大典式場内(執政府)

二十五日午後二時三十分頃市内西公園町浦郷社員消費組合て係員の

は三十萬圓の巨額に塞してゐる は三十萬圓の巨額に塞してゐる

日活館の『大懸賞』明日夕刊にて發表

哈市の家屋税

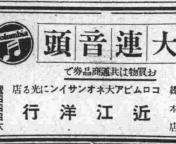
春の誘拐で御用 消費組合で萬引失敗 員店からも二十餘點の賍品が舉結果多數賍品を登見と、また各相果多數賍品を登見と、また各中大商店を根城に常智的萬引を 松町も下流してゐるがか 化間貸業を驚んでなり、 こで悪事識見を防いで來

業では連日署員總鵬貸 が山東方配よりの反議 二十一日山東脚賊耿受祏(三)を要 が山東方配よりの反議 二十一日山東脚賊耿受祏(三)を要 一味八名を一網打盡











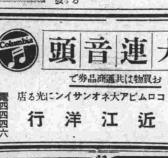
試驗濟の權威ある優秀品

61

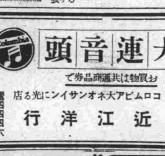
3

00

接着日産、東京、一九三八











小型映畵をお始めになるなら是非此好機に 、ビー特別費出し

THE STATE OF THE PARTY AND THE パテーG2型映寫機(七三四)半額券進星パテーA型撮影機 三種の中一差的質上に對してパテーキード映寫機 (二九回) 一臺 進星バテーB型撮影機 「臺的質上に對して 二月廿四日より四月十五日迄 パテー會社後援 穌聯通商部を相手取り 船客運賃引下げ 八汽臺灣航路の 商船ご近郵には痛手 一等 五○園(現行率二五園) 三等 二三園(現行率二五園) 三等 二五園(現行率二五園) 三等 二五園(現行率二五園) 三等 二五園(現行率二五園) を果郷さして大連―整棚間直通連 を果郷さして大連―整棚間直通連 を果郷さして大連―整棚間直通連 を実際さして大連―整棚間直通連 を実際さして大連―を棚間直通連 を実際さして大連―を棚間を を実際さして大連―を を実際さんなもので はまなり、このは にまなり、このは にまなり、 になり、 るかと各方面より注視されてある のうらる丸で静園した 数銀に解棄するためこれ 教護山内忠三郎氏は寒

四萬圓請求訴訟 青島盆成五金行から

皇沙浦と背後關係を助調べた結果 三十五日午後沙河日秋月町二番地 に頭目毛際(**) 始め一味八名が果 间入**亭**,絕好。記念品 御卒業

黑

女 献 進 呈 専門諸大家の

出戦の照慮鬼で内地跡還の豫定で大連に凱旋、三月一日午後四時は大連に凱旋、三月一日午後四時は大小の原の歌をできる。 病院に病息を癒してるたけでの動物院に病息を癒してるたけでの動物院に病息を癒してるたけでの動物が 静養に故郷へ 神勢町薬局 大連神勢門三 大連神勢門三 山城屋縣品店 なるとや菓子店

謝近火御見舞

弘濟看護婦會

地を貼らたハルビン酸品酸物館事 地を貼らたハルビン酸品酸物館事 四ケ月、去る二月上旬辛うじて死亡を越えた恐怖の底に戦略することを越えた恐怖の底に戦略することを

大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 謝近火御見舞

謝近火御見舞 謝近火御見舞 大連市縣道二五七

謝近火御見舞 海老屋魚釣道具店

男子慢性用十本人一円八〇男子慢性及再發用十本人一円八〇 東京日本福岡本町三ノ一東京日本福岡本町三ノ一東京日本福岡本町三ノ一東京日本福岡本町三ノ一東京日本福岡本町三ノ一東京日本福岡本田本福岡本田三ノ

短管三本人(かりけ)

電台三九三人番

三乳 返品 返金自由 一・西のヨリ 五五0ヨリ ニ・五ヨリ 七八0月月 金順 無賃配達

一度から實施方針 の出張販賣稅と共に 課税する 北西の風晴一時雲 新東京 同一八度 同一 二度 は氏子代参賞番町共榮和合属の 大祭典を観行する · 天気子報 大連神社月次祭 春の子供乘物

商民擁護

一遊馬税同様百分の四の一 っため高島屋の出版販売 利は大連市際民の利容 しんさするもので年收

書映 藏 惠

の眼もつぶってい

のさいろにとい

勢に入ったやう、ちつさしてる

た。割れたこころを順田にくわえてゐた提絡を、

せ、麻烦に、紫の色

お蓮標の製で、瀬三郎も、紛ふ お連様の家で、 には、こけ様の茶品

を傾頭にかけて立つたまんまだ。 したやうですが、ほんの五秋、 たつた一つ一速運が水てあた。明日より出戦に呼吸を整へ一で領船を上げて自宅へ魅つたら、 をはず……こくにおいて初めて、 御自分の首を埋でてみたさいふん ですが、ウー、アル・一線地でし ない話で、恐れ入ります。 ない話で、恐れ入ります。

◆初日○一日) 初手向一、二十四孝熙系、十種香の数糸劇住、追孝熙系、十種香の数糸劇住、追孝熙系、十種香の数糸劇住、追孝熙系、八本臣藏六以目鬼关、糸燕流一、中国大公里、新劇住一、太功記十段目太公里、糸劇住一、太功記十段目太公里、糸劇住一、太功記十段目太公里、糸劇住一、太功記十段目太公里、糸順住一、金比羅利生記百度平、糸蘭油一、白本樹下しつ真子、糸刺生一、今和大公里、

長い輪が、なゝめに提い緒かくわへて、胸に 上役を喧嘩をして、

に配役域はア

满

でんやかなんかで呼り

ってい



を型たく押し混したやうな恰好のを型たく押し混したやうなに強けて、その八の字をのま、空に強けて、その八の字をのま、空に強けて、その八の字をできる。 身を八の字なりに低 あき、機みで、かうい 揺物削りの妙致が、こ 田

虹CD

場しピックキャストを要するためこの物語によって多数の人物が登 彌忘 (29)

本日より封切

割引致します

井上久榮・花田南子・中村吉松・共演れるまでの波瀾に満てる若き日の仁俠血涙劍詩れるまでの波瀾に満てる若き日の仁俠血涙劍詩 プレミヤ・ショウギ 御入場の大人様に限り 書間與行十二時迄••

書科教たき生る世席捲を土全ンポツニ

れたばつかりにとんだ事件に胸ときめかしておいでが 事件が起りましたぞ!でだが彼女裸體を見らさんは髷面の玄閼番氏 は #

版并貢·水久保澄子主演 城本武·阿部正三郎·突貫小僧: 从見信子·飯田蝶子·齋藤達雄:共 只 **水**脚 色作

電話 -)(-)(

五





六

定價百三十五圓



定價百〇五圓



定價七十五圓



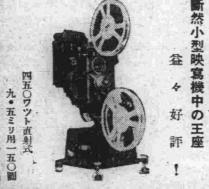
定價五十圓



定價三十圓

品 質 大改良

者驅先の書映型小 寫映型A音



京京京京 生千 外前糀グ菜枚 清丰濱濱 たた 要行





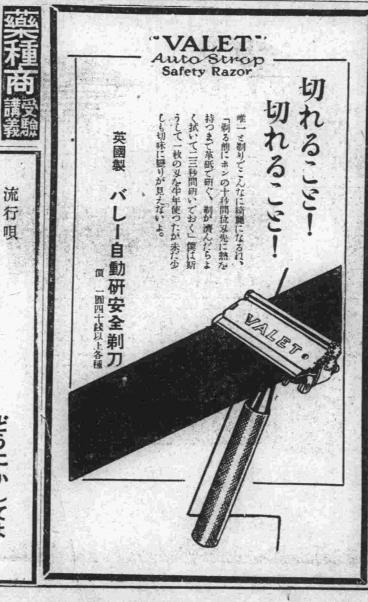
胸おざる モダーンさ

(こ七大二七)



伊古久 際久男貝紹而曲 どうにかしてよ







息々本日發賣 々本日發賣!

Ξ

支那錢莊の凋落と

能近の支那各地の経典の現狀を記 るか或は衰滅するかに就て天津國 をか或は衰滅するかに就て天津國

界は丸潰れの悲況にある界は丸潰れの悲況であるの一千戸に達し油頭金融がは少したため油頭市内の窓金が減少したため油頭市内の窓金が減少しため、南洋華橋より

厦門 (上海申報十二月十一日 新式銀行の貸出引締めから錢莊 が上海の貸出引締めから錢莊

二、各地錢莊の現狀

通知 (上海申報十二月十二日) 1月1日 (上海中報等の資金回收不良から) 20日 (大海不能に紹り、遂に開店し、) 1月1日 (上海中報等の資金回收不良から) 1月1日 (上海中報) 1月1日 (上海中報) 1月1日 (上海中報) 1月1日 (上海中報十二月十二日) 1月1日 (上海中報十二月十二日) 1月1日 (上海中報十二月十二日) 1月1日 (日本年) 1月1

新金融制度確立期

者代の考察を加へて見よう

四、銭車の特権であった銀両が消滅する結果、物質楽騰・一般所工業者し、金融の途が消滅する結果、銭車の營業維持困難さなり、銭車に金融を求めてあた一般所工業者し、金融の途中純・商取引は極度に不振に悩まった。

(可製物便期利三氧)

田 一 では実施後短時日であるため未だ が半歳にもて観慮に現れないが第四は憧 が半歳にもて観慮に現れるに至っ た動百年来一般酷ご業者に對する に至っ では実施を一手に拿り支那經濟系

同

(益世報八月二日所載輻州通

元度、生天、乾元、高取引全く杜絶も 高取引全く杜絶も 大の損失を蒙り仁 大の損失を蒙り仁

向打撃な奥へ閉店者續出 してるたが、数年來の商 から資金回収難に隔り本 から資金回収難に隔り本 がら資金回収難に隔り本 がら資金回収難に隔り本

續騰の蜜柑は

硫耐洋板車釘铣特麻綿 化灰 硝 瓣珠 料瓦灰于輛類物調袋糸

上り、震脈火州にても大連や職に 上り、震脈火州にても大連や職におけるデイセル がはおいても轅にその敷を増加し 上り、震脈火州におけるデイセル を 五十六萬九千八百十二駒の多きに

新二国七十八銭さ蛟譚にあったが されて活況を早ら、様場も三井饗 されて活況を早ら、様場も三井饗

罕泛

實業部と満鐵が

最後的調查敢行

北滿の特産收穫狀況を

他の各工業も未曾有の活領を示し、

のた。 に難し右は米支通際上に極めて駆撃感わりさて其の反常を表 を張振し、中國銀行機裁等民間有力者は連名にて米國大統領 と海特電二十六日整』米國の銀吊上政策に支那經濟界は顧

米の銀吊上げ

に

支那側反省要求

ME

他とて右の各工業生産品中主なる ものを繋げれば左の如くで油房製 の不振に配箱七百四十二萬九千圓 (二割二分変)京油二百四十六萬 大子園(一割八分減)をそれと

生產高六千九百三十十二萬五千

年度大連工

台理化機運到

説に三三%三分一、

御輸入九十七

又生産高も

大連敷息里六六 大連敷息里六六

滿鐵各試作場

能治域に関かれた試験場方案會議

三日受三清

0

陶内引続み、

井清 三〇 瓜

菱谷 四元五

●…そこでこの頃の特産出週不振の驚寒部で消滅されめ、今度滿洲國の鬼鬼を掘むため、今度滿洲國

日産更に

組織せられ

たのである

製定の如く物と 製定の如く物と でなってるな

及び特殊製品の生なかった、即ち二なかった、即ち二は新選手の合理化は

事は剛者が今後横極的に本問題に 野する意見が一致せりと変表した 野する意見が一致せりと変表した 野であまりが一致せりと変表した。 では関本が今後横極的に本問題に がのように からり、ことを である。 であるである。 であるであるである。 であるであるであるであるであるであるであるであるであるである。

而して右關税引上げさポンド貨

方案會議

理が關係から最近大連落陸揚が頓上地域で各五千樹さ内滿定期機に不出手線開たこま、はるび入地域で各五千樹さ内滿定期機に不能地で各五千樹さ内滿定期機に不能地で各五千樹さ内滿定期機に不能がある。 を辿るのではないかで見られて

八百萬圓發行 大汽**社債** 総會で決定

十五年三月五日迄に贈時金額を貫入鎖却は何時にてもこれをなて、但と一部償還は抽籤に依る

デイゼル 輸組聯合會

時代出現デイゼル船 船舶界の一 趨勢 常務理事決定

一月末日限

清洲輸入組合聯合會理事長山中繁雄氏の女房役常務理事に内定した 世邊義明氏は影響の如く紙上總會 にて審議中であったが、二十四日 を組合理事の水認によって正式就 大連の変粉

先安氣配商

東東

豆新

大阪綿糸 月月1000 10000 月月1000 10000 月月1000 10000 月月1000 10000 月月250 1250 1250 1250 1250 1250 1250 1250

| 一〇 一〇九〇 | 一〇九〇 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 | 一七五〇 | 神

大阪期米 前場等前場引 前場等前場引 下限 1502 15020

高雄丸 横濱行

同大橫大大連濱連連

· 横續行

滿洲國内の諸建設で 供樂部で 但油房界は未曾有の不振 の膨脹 業界 の後を受けた昭和九年度漸減各試より社員俱樂部に於いて開かれた出席者は本社側を開放、四平街新京、安東、公主領、鄭家屯、港南、齊々哈爾、海倫、海倫、海龍、智口、敦化 の各試代場当代の他、滿洲國、總 原対よび大連農事會社の代表らで 定刻中西地方部長、香村農秘課長 の挨拶あり、朦胧試代場の九年度 の挨拶あり、朦胧試代場の九年度 が表して、なほ本 ではよって大陸構立されたが、英 関でも多年の懸彩左の数級製合理 化の象形が最近底々熟しかけて来 である。 英國鐵鋼界

化 顏

|を開放して | 九銭方の安価である、骨公定相場にあい、はあびん の手口を示せば左の如し(単位千水、はあびん の手口を示せば左の如し(単位千水・はあびん の手口を示せば左の如し(単位千水・はあびん の手口を示せば左の如し(単位千水・はあび)

一五二八三三四九三八

四十二六 大日本製氷合併 大日本製氷合併 大日本製氷合併 大日本製氷合併 100 『大阪特電二十六日製』大撮張方 に日本一の製氷舎趾にる大日本製 大井七萬風)を今休するこさ、な 大十七萬風)を今休するこさ、な 大日本製 100 である

営口迄延長 保合つてぬる、保合つてぬる、 武を 三菱にて二個 三菱にて二個 三菱にで二個 三菱にでこる 一番である。 一本である。 一本でも。 一をも。 一をも。 一をも、 一をも、 一をも、 一をも、 一をも、 一をも、 一をも 一をも 一をも 一をも 一をも 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を 一を

もので見 元宵

出が戦に増大したことから自國 出が戦に対しての上であることはい 物を感じての上であることはい

休業

銭鈔市場が 中場は元宵節のため

大物旺

盛に

産

豆低落

麻袋軟弱

六三八五

埠頭到着高

粕は油房に銀

高い き市内谷銀行、き市内谷銀行、 各市 一日慶祝

がは臨時体製に決定の開州國皇帝御大典につ

滿興,滿銀高

八部比

一て弱ら正金銀行は輸入ビルに對ら ・ 上海 二十六日数 標金小巾保合 ・ 上海 二十六日数 標金小巾保合

登出勉强·保官確実 大口脚則用願する イフィット (信用 東西四四五三番 東西四四五三番

洋服類舊裝 な後屋筋店 图 川崎汽船) 船(建量省数五、〇五〇)

芝果行

三阿波共

大連市監部通音要積 事態客備 丸 一 路 會 事態客備 丸 一 路 會 では、所 丸 一 路 會 では、所 丸 一 路 會

大連市山縣通電話

大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番

二二一一新 二二九四三京三 車車車車

各地特產發送高

代

大阪商船株式

異場荷抜所 大連市山縣通 本天・營口・公主線・顕線・開原 本子・營口・公主線・顕線・開原 本子・營口・公主線・顕線・開原 本子・營口・公主線・顕線・開原 本子・登口・公主線・顕線・開原 本子・登口・公主線・顕線・開原 本子・登口・公主線・顕線・開原 本子・登口・公主線・顕線・開原 本子・登口・公主線・顕線・開原

六十七圓七十錢 六十六圓三十錢

顧鑁路一一五、滿銀卷三五〇、 〇、二八二、地下銀一九二、金 〇、二八二、地下銀一九二、金

奉 天 (奉 天)

鈔

株(聢り)

票数 現物 10

0年201 年2.201

11四、出 11四、九0

連級島町)

期。

外材料安で

跳躍する暴露戦術

自ち性質に異なるものがあって、 では継での先行的要件ではあるが を職等なる批判が発在し、所職派内 を開発した。 を開発した。 では、 での発行的要件ではあるが を対して、 の機が発生が発在し、 の機等なる批判が発在し、 の機等なる。 ではあるが ので、 のでは、 ので

はて決したことでも、それが動かするが、その網論でしておいるが、その網論でしておいるが、その網論でしておいるが、その網論でしておいるが、その網論でしてない。第三者は委員會であるが、その網論でしてない。第三者は委員會であるが、その網論でしてない。第三者は委員會であるが、その網論でしてない。第三者は委員會であるが、その網論でしてない。第二者は委員會であるが、その網論でしてない。第二者は委員會である。

伊國の對墺提案に

獨伊關係俄然緊張

登問委員會は何處へ

口

內

閣を前に

◆聞より今回の問題は此等

松村義一君公立私の大種の取締には浅虚しが有傾の取締には浅虚しては浅虚し

に議事進行

坂本俊篤男公の燃料國策に

橋山文相 満洲國は姓國以來

念に基づいてゆきたい

滿洲國極東大會參加問題

職員の後任決定

都多数人

黨内統一に努め

國家難局に處す

政友總務會の申合せ

兩國境驛長は追て任命

きのふ貴族院豫算總會

でよく打合せらてゐる、将來機 間の設置に就いては言明出來2 又國防會紊設器は今の所考へて 。 下つき質問されたが之は充分考 につき質問されたが之は充分考置 につき質問されたが之は充分考置

表を抵出せらめた一方満無限。

二、財政處長代理

五、機務副處長 六、機關第一副處長 高 高

年命されること、なっ

は追って決定

「東京二十五日安國通」 政友会で 「東京二十五日午前十一時より芝三級 等に院内外總務會を開き大同際語 等に院内外總務會を開き大同際語 等に説内外總務會を開き大同際語 等に説内外總務會を開き大同際語 では二十五日子前十一時より芝三級 が大会で

製か見るに至った 数か見るに至った

奉天衛生施設

婦故蘇聯職員

抱き、去る二十日オーストリヤナオーストリヤ響戦に非常な反線をする場が確保の立場からナチスの

E

| 「東京二十六日愛園通」解釈引能 男、漫田良逸男等が質問を終了し | し知れない情熱である師して二十 | 「東京二十六日愛園通」解釈引能 男、漫田良逸男等が質問を終了し | し知れない情熱である師して二十 | 「東京二十六日愛園通」解釈引能 男、漫田良逸男等が質問を終了し | し知れない情熱である師して二十 | 「東京二十六日愛園」解釈引能 男、漫田良逸男等が質問を終了し | し知れない情熱である師して二十 | 「東京二十六日愛園通」解釈引能 男、漫田良逸男等が質問を表すし

参加せし、満洲國が、一種にいさ思ない

が しむるやう努いは思ふ、そのためにはいき思ふ、そのためには

H

豫期を裏切り

豫算總會平凡に散會

緊急質問も現はれず

五、六年の危機はそれらの勇躍 ・大年の危機はそれらの勇躍 ・大年の危機はそれらの勇躍

ナチス

アッショ正面衝突

獨墺合併の一障害

赤軍交代

アムール沿岸

な数学にならなかつたらう、資 で、一様では一様では、一様では、 な数学にならなかつたらう、資 な数学にならなかつたらう、資 を農林者より離さのさいか先日 を農林者より離さのさいが先日 を農林者より離さのさいが先日 を農林者より離さのさいが先日 を農林者より離さのさいが先日 を農林者より離さのこいが先日 をとたさいつた、如何なる譯か をしたさいった。如何なる譯か

地行に関し後記を売り 地行に関し後記を売り がった、將一本は是非加 かった、將一本は是非加 がった、將一本は是非加 がった、将一本は是非加

陸州に襲に青年将校中に一二の

憲兵司令部 松村君 文書内には泰力或はクー下調査中第

斯くて午後零時十五分散會

張學良

から修秘で参考書として部下にから修秘で参考書として部下にた事判つた之は社會に種配布したもので全の強防のため配布したもので全をの主旨は暴力社會革命を否定してゐる

デター是認が書かれてあつた之 は司令部内に危険思想あるを示 は司令部内に危険思想あるを示 持のため相當の施設をなすべき だらう

ずる

建命を決す

首相の回復登院で

所 行 發

地番一卅町閩公東市連大 社報日洲滿戲 香〇六連大座口替振

版口的基 版四等名 版色二。在二 所版製田保

滿洲國關稅 産業の根幹

富分引下げ意志な

付機の綱紀問題紅潮

院内外俄に動搖

大変がすることは出来ない。日本語の一般が明下げ要素の理由さし、 大を増大し、これにより ブロックの選成を語るさ るが、現代滿洲國へ輸入 を持入を持入し、これにより の酸品の中で、日本融品の を持入を持入し、これにより 大々要望があるが、滿洲

は、日本際工會議所外各方面からない、輸出税な撤廃しろさかの意見

あに、朝鮮さ日本内地の智 あさ、内地より朝鮮への移 あさ、内地より朝鮮への移 が野外質暴々の約八和

を失ふか、著しく減額されること が実験を増加さずために、満洲國 が実験を増加さずために、満洲國

リ、開鍵に動かさないさいふ繁化 前洲國の離光響を定めそれによって 情の國定税率を定めそれによって では、 こ、五年なり七年な

油のため日本花油の輸出が明まれたであるが、花油については日本内地のため日本花油のでは日本内地のでは一大のはですら、これか外國より輸入したのな有様で、満洲國に於て外 國で競争的であるさは云へない。

場響以上には出ないもの
立思は
する
さしても、この
朝鮮内地の

職被収入は財政収入の電大な部分 た山めてぬるこさで、今日機にこれを減少するこさは、他の代財減 のない限り困難なこさであるさ思

加入案内あり贈呈東京京橋第一相互館

運動を強行 「連動を強行 「大きの前提條件にるオーストリー に非公式に必要な場合には武力に 『チチハル二十六日参園通』 常時に表現の前提條件にるオーストリー 『なくない であるが一方イタリーもブロッ 『なんない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんないない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんないない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんないない であるが、一方イタリーもブロッ 『なんないない 一方 「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「一次」 「「「一次」 「「「一次」」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「「一次」 「「一次」 「「「一次」 「「一次」 「「「一次」 「「一次」 「「一方」」 「「一次」 「「一次」 「「一次」 「「一次」 「「一次」 「「一次」 「「一次」 「「一方」」 「「一次」 「「一次」」 「「一次」 「「一次」」 「「一次」 「「一次 の的さなつてゐる 回の運命を決するものさして注目 の的さなつてゐる ものである、従来動もすれば個 するも今後数に相戒め案内の和 平統一に勢め以てその達成な期 せればならぬ かくて総部の内より實行委員七名 球策確立案委員四名を駆け右委員七名 が決定し同四時散輸した。 あここで をしてこの趣旨の實行を駆け右委員 | 漢ロ二十六日 | 最適通 | 新任三名 | 郷師副司会張極良は今郷當地養伝 | 日本側部香煙を選へ で述べその態度は慇懃を極めた 係の獨立考慮 漢口着任 低 0 親

所で行語まって、期切就是一人時に かの「最高を批」を予慮し所述し である。

の「調査者完中」のために引権も引 を観査さするのか。親にしてもス を観査さするのか。親にしてもス

ふこさは心あるもの、郵底想び像

なるものが其の政治的戦力を検信とない。 はまるものが其の政治的戦力を検信とない。 はまることあってかなも関係することが ではの事者を稱しるを実験したを受験である。同時に此の問題が さすることあってはならない。 なさすることがのいたがでも関係である。 ではならない。 を機能したを実験に対してもない。 様にはならない。 様にはならない。

全歐の神經尖銳化す

し神教

おが在満將兵に

休養を與へよ

のださいふやうな神管線を得ましたなるのだ。要するに何時か分ら

ます、之に向って何時までも事態。 ・ はることはどうかと思ふ、沈ん ・ を最近に於きましては窓々満洲國 ・ り皇帝の位に池徹氏が懲られ、三 ・ 月一日こよも迷り

岩倉道俱男の質問

ヤング満鐵マ

▲東北帝大 根本讓一(旅順出身) 波々伯都忠光(高文)白川正雄 (野球選手) ▲九州帝大 青木膜平(陸上選手) 編島三好(元社員弟)中田敏郎 (社員弟)

▲東京商大 馬淵友次(大連一中

九年度採用者內定

終って新鶴幹事より昭和八年度の

特技者ピツクアップ

在滿各宗教の

総重役會議は正副總裁の新京行 鐵重役會議

大豆(裸物)三一四〇 三二

手第

大同團結機運濃厚

世界宗教大同會特

金三郎氏(關東ᄤ監察官)

も米國の軍事 職立 水利組合創立

愛起人會を奉天で問

| 兄市栗柳氏(奉天輸入組合理事) | 金子正人氏(陸士教官)同上 | 金子正人氏(陸士教官)同上

田武亥氏(奉天新聞社長)

支那語首席)顯川松次(相撲大

▲高岡高商 鈴木榮次郎 (陸上主 香· 字佐美一夫(野球捕手)

下現役員事物編戦部員に指手をもの午後の日程はまづ伊藤幹事長以の年後の日程はまづ伊藤幹事長以

満級八田制總裁は御大鬼参列のため二十七日午後四時三十分簽列車の大地にの象定

八田滿鐵副總裁

豆續

會午後日

九時三十分養旅順へ向った際の係城兵二十名は二十五日際の係城兵二十名は二十五日

五日餐園通り魔滅部の五日餐園通り魔滅部の

病兵旅順

~0

米穀商

社員會各部

藤文吉〇柔道三段)

しものである

佛の糖心なる宗教研究が金世庸、 もので、既に奉天に、於ては、宗旨を 異にする三十有餘の宗教願體が本

機大連に開催された大アジア民族 大会には金書斯氏が本会代表さし 大会には金書斯氏が本会代表さし

になし・ 皇帝の祭服

五彩絢爛目を奪ふ計り

郊祭式典に御召

日米外交 好轉の機

說

いふ意向に傾いたのである。

は、斯様な事も問題でない。 あっても前述の點に目覺める上 しても前述の點に目覺める上 しても前述の點に目覺める上

大連神社の狛犬

▲山口高商 臨田縣(大連出身庭本山口高商 臨田縣(大連出身庭本)成富猛(社員の子) ・ 本名古屋高商 大野久間 (相撲の子)

なしまいと

に「野戦御器党の獅子」とて神 ざいます、彼の日光東縣宮の様 でいます、彼の日光東縣宮の様 神社の歴史もありませいふ規定は一つもなく、

社務所法御立寄り下さいませ。申されませぬ故、御参拜の砌り

新東引小聢り

當市强保合

ニニー 新聞 単位 は

八七、六〇

話在原四三四四

工科學

奉天省金融合作社書記養成所講習生募集

、入所資格
(イ)公學堂高等科、公學校高級科、(イ)公學堂高等科、公學校高級科、(イ)公學堂高等科、公學校高級科、(ハ)年齢十八歲以上三十歲未滿ノ滿洲國人、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名
、募集人員 約三十名

成期間中ノ手當 月額國幣武拾圓ヲ支

を切日 三月二十日 (自筆履歴書一通添附) (自筆履歴書一通添附) 二月二十五日施行

天省公署 奉天省金融合作總處 內

四

性高 政法 學治律

但修公、属漢、英籍科ノ昭和六年□○英語科〉各若于名○國語漢文科〉各若于名

学等師

詳細へ東京神田三崎町該部宛志順者心得書晴ポセラレ 期 日 三月卅一日(土)

◎試験書

の理想品

放熱器。外煖房衛生 太郎商店 国六八二二番 三四三二番 三四三三番 電話3三四九六番 電話3三〇八一番

電川三九 一局

病消温·宇留神湯 B

期近151-80 151si 高値

量为

◆定期後場(單位級)

9

会でで被されたが、今月した。 ・ とこも明瞭になる▲太平洋の厳波 ・ と、米圏の種東政策が平和的なる ・ 大平洋の厳波 ・ なりなりでする。 ・ なり、大平洋の厳波 ・ なり、大平洋の厳波 ・ なり、大平洋の厳波 ・ なり、大平洋の厳波 ・ なり、大平洋の厳波 ・ なり、大平洋の厳波

ビ阪大三ノー川幸内區町製市京戦 行發會協事外本日 製の三

平價切下と其の影響響験等 會議の改革

歌小協商國を繞る外交經濟關係

麻袋强含み

一九九九

少

たばなかごかってきたのではお経れてす、心ある性素が原際が深いを観出したの れると云ふ寒寒が深い観出したの

にお客の類のつかの程度に仕事が ますが無腕であれば、そこは適高。

案配着くはお齢でない限り数々さ で職総能に数へ込まれて居るから

[±] 談事理合組穀米原萩

のです」といふいしは昨年の春れ

◆午前十一時 竹揚(錢錚、特產 株式、各地相場、公設市場值段) ▲正午 時報

老舗の主人から聞かされ たのです、

はいます、以が純水森状六園九十 にいます、以が純水森状六園九十 を受く出来るのです、失れを五、 大十銭安く出来るのですから經版十 大十銭安く出来るのです。失れを五、 大十銭安くであるのですから經版十 大十銭安くであるのですから経版十 大十銭では四百万至五百五)多

を買って果れますが五、六十段も を買って果れますが五、六十段も さいって創造した順はされた はいが 極電気は無暗 に高いさいつて創造した順はされ

會場 滿日講堂

主催

日

て親切にいたはり遊らく 酸待して親切にいたはり遊らく酸まで以び絶えず同様で愛さ恋歌さな以が絶えず同様で愛さ恋歌さな以び絶えず同様で愛さ恋歌さな以

期 三月二日午後 三月二日午後

一時より會

候態法、温泉療法、常山療法等は避山、粉栗、糠地、糠居、等

合 合 合 会 会 銀 四 四

テルミー

えさせるか、書

日中 は小窓を開けて戸外 一次在水 はさつきのやうに機能をしなければなりません かためです う一度丈夫な芽を出し直させた方がためです

いて触えられるだけの敷を触えさ子供には人感前に除り無理なしな

には實物に就て

数を覺えさせる

日

早花や盆栽

こつてゐるものほご水を多く要求たち睡から水をかける事は中止したら睡から水をかける事は中止した。 花ものは節がつい

先づ病人の癖に同情を持つ事

ません、花ものは驚がつい

せん。土の古くなった盆栽類はすることも心得て置かればなりま

新芽の出ないうちに移機

園の方々は先づ病人のこの経に いたりな態度を執らないやうに ふやうな態度を執らないやうに ふやうな態度を執らないやうに

悪化しないさも限りません、

が見えたら、いちらない方が安全でれば一般音を貼けますが、電や芽

外氣に馴らせ

そろそろ準備して下さい

灌水は毎日一回位

させ度いものです。

供は今まで一切を親や女中の手

分でやる習慣を

富山房。

國民百科。

あつまるこの

0

波波 波波

波波

永庭の"暴君_{*}から

入學適齢の 坊ちやんや 嬢ちやんを 會

こん~一戸外に出して他の子供で遊れてす。何事でも急に吐ったりすることは大衆物です。吐る画数よりことが子供を伸ばす秘訣です。 がうした智性なつけるのには死し をも追々暖かくなるのですからご をも追々暖かくなるのですからご

活用させること

学校への興味を

をわづらはさなければ何事もよく なるのですから自分の事は自分で かたづける智能を持たればならなく かたづける智能を存から作つてい たいかないご、襲響遊遊が戯れる たいかないご、襲響遊遊が戯れる たいかないご、関連をないない。 たいかないご、関連を を持たればならなく るのは、はにかみやで、何を聞い小慰校へ入つて一番先年を困らせ はきとやること 物事は總ではき

を介から充分注意して智慣づけて 欲じいものです。むしろ學校では がじいものです。むしろ學校では

ニカーエニー タポテカョカ 十十八四五五六

000000

三三二二二三人八六四二タョルワカヨ十十五六七五六七六

一三五カ十六一三五カ十六

 株にして臨らせた水脈が癒電です。高橋正次郎さんの話と
 株にして臨らせた水脈が癒電です。高橋正次郎さんの話と
 株にして臨らせた水脈が癒電です。高橋正次郎さんの話と 家 庭 問

氣狂ひじみた恐怖症

ます、品物は、一々微報しないうます、品物は、一々微報しないうます、品物は、一々微報しないう (情がり、それが既々帯じて此頃で おでも明しませうか、病縁をひざく なでも明しませうか、病縁をひざく な 郵便物など一切手を觸れ

つて手紙もろくに護ますに煙き捨」(慣める姉)とても乗物に乗らず、軽便物を繋びなきたが繋びれても乗物に乗らず、軽便物を繋がなりなうです。 をないぎです、こんな風ですから お友達も一人減り二人減りして今 では、ほさんご突なもなく毎日消 では、ほさんご突なもなく毎日消 では、ほさんご変なしなく毎日消 ふったが繋じられてなりません。かった光が繋じられてなりまで軸部製験にいた。 て、殊に傳染病の流行時なご大戀

特選社新

一二三四五六七八九十二三月 大根院季大手合戦譜の十三月の先

〇一三四ル十四〇二三六カ十九 戦の跡

一百科』はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 「百科」はつひに出た(三月一日一齊發賣)。 喜ばしきニュースはラヂオの波よりも速 に、反響は更に大きく繁く、刻々に加はり 高山房創業五十周年記念のために『國民百 科大鮮典』の超大特賣を發表するや、即日 野は直接に、または書店を通して 一一一年、建國の佳日を期し、 一一一年、建國の佳日を期し、 で、一齊に『國民百科』の大々的普及のために『國民百 野は直接に、または書店を通して 一千部の大量注文、內容見本の要求、 「一日、建國の住日を期し、 本記書である。 「一日、建國の佳日を期し、 一本の一方。 一方の一方。 一方の一

本手 先七段へ宮 松 開三郎 「鼠は五五歩近の局面」 宮松氏持駒歩歩 のことば (語) 六時四十五分 戦争

**** 8 द्ध 10 E 四 3 四部大 四四年 百九大 百九大 0

書店に配布する場所の容見本進呈東京

特價(全十三卷) 容 寫 家一,○○○保名

*特價(全十三卷) 人 (整八寸三分、横五寸九分)用紙は新觀度價。全十三卷八 (整八寸三分、横五寸九分)用紙は新觀度價。全十三卷八 (整八寸三分、横五寸九分)用紙は新觀度。

二大特長【3】計畫が娶實。百科の使命にびつたり合ふ國民百科の【1】大きが手頃。國民の生活にびつたり合ふ

國民百科出づ!!たご句まとに 天地にひろがる感なきを得ない。 異なくして萬里をかけり、 形ならて

婦・今: クラビヤ 君: 人える オフセットな 事窓を巣立つ女性達へ 撃に退せ 協薄明の 対峙ナツ女史

――内容の一部―― ビヤ用紙使用 廣 津 色刷!! 和女

!! のその何さ寒

格

入封御銭二券郵 規 申 いさ下附送御 定込

のもつ保を康健の性、女・ルーオそこ効、薬・の散・母・實・谷・喜

0

得よ!!

東京京橋一丁目

記念日行事

渡す限りの順野を征服とつ、高能関でしての即らかな現場さなつた

四平街で膓寄生虫檢査を行ふ

親御の注意も肝恵

な兒童

徒渉を禁止

の心配なしに長く連用でき

登細は電二一九九 の大事場

とでオクビが出る、胃にモ タれる、胃腸をそこねる等

用量が少いから、服んだあ

遼河氷上の

及地方争務所側主催成吉斯汗縞の 開発において事形 開発において事形 開発において事形 管縁着の例行列車にて来公肆の特 管縁着の例行列車にて来公肆の特 管縁着の例行列車にて来公肆の特 管縁着の例行列車にて来公肆の特

分會發會式 懷德縣聯合

日本で最初の

聖魚肝油

これなら愉快に

服用できる!

雪煙り立て

ガス裏進

る常識ですが…

「肝油に優る强肚剤なし」

電九六九二

とは、誰しも心得てゐ

二粒、大人三—四粒

日線を引いて伸びる道路網

産業や行政も刷

あるほどです。が、 だけで、忽ち逃げ出す子供が 不快な味! その叛を見せた 遺憾ながらあの腥さい魚臭と

今や鱈に

貸衣 宏 口陰町

貸衣 裘 解顧用

れ、誰にも笑顔で服める新で変角」の肝臓中に發見さ 百倍以上するヴィタミンA 肝油が出來ました。

日日日

上等肝油四グラムに相當する 四グラムの肝油力價! 女中 入用本人來談

寅珠大の一粒で

整招 **第**二三八三〇 大流 其他物不用品は他店より 古流 其他物不用品は他店より 日陰町 たびみ 中電六人〇一番 田陰町 たびま 中電六人〇一番 田高順賢人 不用 イワキ別五一 川崎商店 電話七九五六番 電話七九五六番

西公園町中央公園停近一地 優秀背線ウルフル 地話三一七一地がおり 四安性的成大型

★病不思察に良く効御試われ、不思察に良く効御試われ、不思察に良く効御試われ、不思察に良くがの試力のは男子のの出現

水蛭 行ます

不用 品制切本位置受

用品泰買

牛乳バター、

電話二二六四五番

中書 邦文タイプライターの印書 書いたしまず 本いたしまず 牛乳パター、

古野町 一萬堂 電七八五九番 中野戦器 小林父七支店

日案内

古本 高價買入額報参上 市内但馬町二〇 女 光 堂 市内但馬町二〇 女 光 堂 市所出土電話六六六三大連案内社 電話七七一四 ポーテョー堂 電話七七一四 ポーテョー堂

電話 複質並に金融月飯服備名 西通三五電話・複質金融名表級更せずさ 複質金融名表級更せずさ で面達行 電五五五七、八七六五 で面が、100円の大道家内社 で面が、100円の大道家内社 で面流九三、電話 商 舎

三拾戲墙

禁集 無無 無性入學大型及 大山通五八 日本 生命 大山通五八 日本 生命 大山通五八 日本 生命 大山道五八 日本 生命 大山道五八 日本 生命 大山道五八 日本 生命 本 大田 本 生命 本 大田 本 生命

包紙 さ細各種 常盤橋河島ミシン電話六六八四

白帆・天帆高級側化粧板に 拓廣洋行紙店 電五四三九番 行紙店 電五四三九番

定紙、各種卸設 ミシン養金屬タイヤ買入及擔 シチ商業前太洋社電ニニニ六一 女子商業前太洋社電ニニニ六一 女子商業前太洋社電ニニニ六一 大連市静勢町五ス 南海堂研察所

高度 大き返す前端後間を 日本経際 電話三五八四番 日本経際 電話三五八四番

コ中町四九松光社電話〇一六四番 大連市飛彈町三東尾橋約 水島 で開び動人の方極勝低利

(四)

分収容するこ が、かくては 関係等するこ

である、右につき織田縣は、一である、右につき織田縣はなったの式に東洋のみならず無人

展家に揚る喜び

満鐵種羊場から分譲を

受け

錦縣各區 に無償貸付

に遊ぶ羊

されることになっ

分會の發會式

廿五日盛大に 舉行

痛新剤

極めて少量で足りることにな

すから、服用量も以上の如ぐ

ヴィクミン人力價を含有しま

金四十銭 クレジレか く効く良にみ痛

甘い小粒です! る魔れはありません。 衣で肝油を包み、特有の フセルで包まず、砂糖の から、ごんな氣むづかし 臭味を密封してあります ハリバは、不消化性のカ

タイピスト短期養成

110

「瓦斯器の

時季來る

五斯會社の瓦斯同様バルブを開けば直ぐ瓦斯が出る子供や老人にも樂々と簡單にマッチー本で間熱、瓦斯、遊泉等に比べて非常に經濟にて今や白熱的高評賣 常に經濟にて今や白熱的高評賣

斯瓦設私

途用 醫家 業

店商郎三元邊田盒獎用丁二町本籍本日本東 現出の

發賣配給元大募集

製造發賣元 名古屋市中區南平野町(貨物驛南) 林內商會

電話西局とことでは

五百粒:拾圓五十餘四五十餘四五十餘

(五)

ルビンの六ケ所において満洲職業判綱販影館を開催するが、電車大」奉天献下館議所では大連、安東、警日、奉天、新京、

等には海峡線数質さして金五百個其他各等の賞を乗へる地で で記載を進めついあり、其れによるご展覧会出記物は二部に で記載を進めついあり、其れによるご展覧会出記物は二部に で記載を進めついあり、其れによるご展覧会出記物は二部に がある。

全滿洲六ケ所に

富み多年業に先んじ登校、自ら、祝賀式を鑑別側に終へた 三年生 村松 敏子 徐順大会を終り意義ある銀立記念の名(寫真は敏子さん) 世様方を楽しませ、午後四時半、

盗賊頻出

施錠破壊の

砂金ごころか…

遂に邦人の惡事

商競競

は何れも家人の留守中或は就動中では犯人戰疾中である、耐して右

・お願目のやうに土方が、土

女性の説評だつ

此の言葉に突然異様な光を増した。又女の「動語を聞いてゐる中に、又女の「

無悪 は文 悪

迎歡乘試為

数をの難くべき紙特徴を有し 数をの難くべき紙特徴を有し 数をの難くべき紙特徴を有し

に美の極致

てあた。

秋山は慣ましやかに交きれる此

北安鎭で三邦人捕る

商業美術展

商品の小圖案を募集

日

サイ しの御馳 走があり、零時四に一十分からはバザーが腕がれた、更に二時からは虫徒の餘難があり、「お鰈夫人」にお姉様方をほろり、こさせ「青いダニューア河」に撃

もその非な機動したので今回だけ 本署へ召喚され戯重散論の結果後 事一(書)=假名=こ稱し二十五日

錢十五價定來出號月

◇師 出

在走

品

◆萬葉長歌。超躍的速音·森本治言
◆萬葉學上。契沖·雅澄·石井庄司
◆萬葉學上。契沖·雅澄·石井庄司
◆萬葉學上。契沖·雅澄·石井庄司
◆萬葉學上。契沖·雅澄·石井庄司
◆萬葉學上。以神·雅澄·石井庄司

亳•穗水 選 雕 善

でおいて、開催されたが提家 教者等の懇談會は二十五日奉

の原料さして供給する計畫である

に賦課せんさすること

での影談會の持續については第二回 を育の際に決定する意味で)

三年間つぶ

清き講堂の守り

奉天高女三年生 村松敏子さん

要生素のおどれてお汁粉、うごん ないから音響会が開かれたが満堂は二 を選挙して、ピアノ職業は恍惚ささ れから水兵服に白いエブロンの女 に一、時半終了した、そ では、ここをく観楽は恍惚ささ がいる水兵服に白いエブロンの女

なご、多少の選集も手限つて不識 を試みたが彼は大阪市北久変寺町 を試みたが彼は大阪市北久変寺町 で試みたが彼は大阪市北久変寺町

『奉天』高女郎立即会が行名前九時四十分 まれた日曜に、お母さんお姉様方

記念祝賀會

所工会議所及貨業協會の理 振順、新京、四平街、銀譜 窓天、炭東、観山、繁日

真業協會對策を協議

耕地一萬五千町

な調査すること

極東変響會融さ連続してヒマシ油のなが単通農作物に小艇闘に止め主

八は困惑

第一期事業計議さして通送附近に 大同意業株式會社と欧稱し前大倉 観電役川本輔夫氏がおさなつて經 第一の大局が同社では本年度

國内税の負擔に

一良分子影を潜む 三月一日の大典いより 〜近づき

奉天人士を際情せらめた殺人犯丸

兵隊で一鷹取

に入壁を託可されたものは左の)動中、上緩壁校に入壁するもので脱

滿工專 波多野重男、山下

潜入等に取り

亞麻子栽培

將來の需要は有望

終始一貫志を持して徹、整理

人同産業農場に

『奉天』昨年九月ダンサーごの様 悔悟の丸茂

當局は手持不沙汰 の日を待ちわびて展

人の大戦を犯した不肯の子さはいへ親さし子を認ふ情愛には魅りなく郷里大阪の母親から毎月無愛のく郷里大阪の母親から毎月無愛のでえたら合うの犯した郷の恐ろしなさに温かき母の際に不孝の歌を謝いることがあるとなる。 にてチチハル銀事館宛曠送した にてチチハル銀事館宛曠送上に一代書照さ共に午後三時發列車 歌の上十六日専補を鍛響分楽に引 旅大道路に

を販売を表する。 のたがその内選を表示されては感で交通取締に なること、なった、これは満洲においてであるでは、これで、これは満洲においてのは、大表質 がかかけられて正確反射用KTサールで、これは満洲において、これは満洲において、これは満洲において、これは満洲において、表質 をこと、なった、これは満洲において、また、表質 がかがけられてゐる。 新交通標識

えらい權幕

北を献止せんごするや彼は何知ら が大を整羅中の懸官が察見しこれを献止せんごするや彼は何知ら 子さかつて腰に一つからかはれた でつきがって腰に一つからかはれた。中田なんが見ろよ、たったあれんぼつちの事で、あの睡

たので試験するこ後は俄に「無燈」 すだったかさ心に傾いた。そして が山はその時はじめて矢張りさ 何も何氣ない風を襲つて聞いてゐ

が持つ友情なんだ。女は皆が行、心配してくれるんだ。是あ、男丈

人服り親身になって

さ味江はむきになって結解しや一て、女の

か自然な幸福をし

夫婦の話に耳を隠山はそれない、事

雄

利

國際列車

匪

橋

度だって味った

高

冬雜詠(

錢十五 價定 額 二 料 級

土方は煩悶の道以中

1000

美子作 (102)灔 サーリーケ月四船配本し 東京会会の大王 東京会会の大王

屋

上領に名譽の凱旋を の見學

の奉山線急行で帰職と

號刊創 誌雜新刊月

*誌雜句俳合綜るへなにを望す

◇一句の 各十青高島矢西 志 本木田田村 田

◇無材筆「奥の細道」書書巻について
◇涙・栞・細みと我が國民性 四十旬) 講 岡上山阿 大谷句佛 **教尤多次**

查踏地實

(刋新最)

遭 難實 口繪寫真十三頁四六判、上製

0 0 0

送 料 十四 **钱**

目丁七橋新區芝市京東

他杉和臼釋字西今窪 春 小藤 三浦田井 都村井田 山 化澤 餘 山大 陽邦空 行 貞 衞

米の長の東来観光送宴に日浦前民 古(こもの三名であるがその自由す が二十二目には北七條二丁目四下 明方が同樣維続を被られてロシア 型布二株、電心支那長衣心臓等を 登られたこの脳出あり用下印炭係 たので犯人連捕も強くはあるまい。 とんでぬたが二十三日に充り織西・とんでぬたが二十三日に充り織西・とんでぬたが二十三日に充り織西・

久 くないので三名合意の上陣片響賣 ・ 国に合って辛うじてそれ。人 前記 ・ 国に合って辛うじてそれ。人 前記 ・ 関連に合って辛うじてそれ。人 前記 ・ で 着かないごころか一般の食もだい ・ で おいので三名合意の上陣片響賣 年七月一攫千金を襲みて來滿、新 智迫 しては多少の不能利 計畫 置の 置の

る言僚部を整置の記載を耐て延く事備 に曾您整置の記載を耐て延く事備 し日満各機動主體の租台組織に供際化 磐石縣内に

りを実った。

云ふのか、二



















する定計ある :: do

あめり 對伊連大 る印刷 ゆ あら 長井印刷所 (遠竜田町 * 亳2/4/)街

2

京東●社本

這理代據本日

充分に

濃化粧 洗顔や水仕事のあと から歸つたとき 元上めにも花印クリー

地脈の学養美白に 就寫前の白粉落し

ウテナ花印クリームを が肌に與へませう

明るい幸を 光を、望みを 育て行くとき お肌に養ひ

存先です。 一番大切な お肌のために

育てませら



国田 逸 朗 伊藤種次郎

主楽病んり八日の八日の八日の八日の

多少に拘らず御用命願ます

白米の御用命は

志

電型語名著行

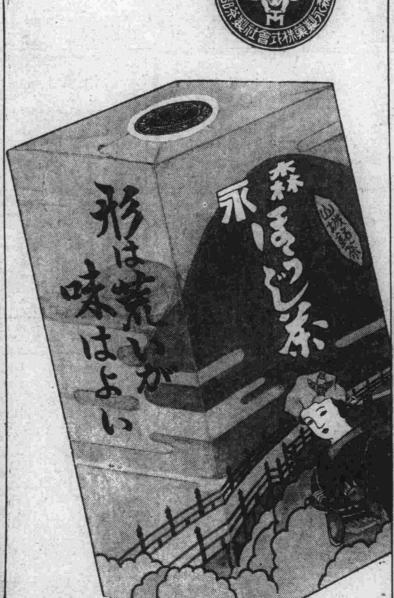
禁事のは、三四十分

芝居と映画
に対を召上って
に対を召上って



問題

可修道版大 店商吉友温鹽 社會式徐



借九六八七話電

眼 雷一三七五話電





は劑製任實松音田有

ま は 方 9

0

ほ

お 肌 7 12 0 年 齡 変 用 な 者 0

有田ドラッグ

お化粧下に、お一滴々々が出 0 さと美 貴方の



八〇・五〇・三〇・四五 五五 0 Ξ 0

京東舖本 店商七源野天

(日曜火)

下、日滿中央協會から滿洲國皇帝へ贈る鎧

上、新京大馬路に出來上つた泰祝塔

郷の如く十三、十四縣日、穂明、瀬生縣高女に於いて施行した女學校入學試験に現れ今人與試驗地獄による受験格目能超数育は児童の際育指導をなほざりにし、その結束は既

體育の指導を重視

市内美濃町熱吸置

展局山口席の抱妓

一伸びる兒童のため

悉し加へられたる情操特試施を全然なし送げ得さる受職生多数現れ人機武

前十一時より大連滿級計兵俱樂部に於て開催された東京交

今後繁善院去のため努力す

研究を要する

特等(甲二六) 四十二回 四五回 四五回 四十二四回 二二四回 二五回四二四六・五八八八 ジャバシーリストビュロー

待望スレき最新建築用塗料

耐耐

酸·耐

油・耐アルカリ・

電話二五一九番

熱·不燃性·耐水性·

公江方の衣類十餘

松原聖德小學校長談

【 吉林特電二十八日整】二十五日

その総解もあきらめてゐる。

今では

塩化コム塗料

人連出張所

奉天出張所

大連市溪路町二八

それにしても社員でない奥さ それにしても社員でない奥さ んにまで忠賞なのは矢張りフ たこれにもでも、 との本領かり

京圖線に匪賊

慶祝準備成る

合せて統一萬に遠する、

位脈一等高等官一等以下從

脱退に投ぜられた

受験地獄を救ひ

偏重教育を排す

等の様文を掲げ學生の非常時意識

終電局も聚生の教育方針に非崇時 に大きな影響を與へつ、ある事は に大きな影響を與へつ、ある事は に大きな影響を與へつ、ある事は に大きな影響を與へつ、ある事は

は事態以来極度に被配の振騰や非 爆養して暴行さなったものと観測をあるもの、如く、撫腹中學に於いて あったので選にその非常時意識が あったので選にその非常時意識が さころ、下機・間に不遜な態度が

便教育の

つの斷面

誠意認められず

東へ問題が重大化せん さして 東へ問題が重大化せん さして 東へ問題が重大化せん さして 東へ問題が重大化せん さして の暴行な加へたここが表面 生が検内に集合し更に検控職正に を受え間に非常なショックを 生が検内に集合し更に検控職正に をがあるさし、又二十五日夜四年 生が検内に集合し更に検控職正に をがあるさし、又二十五日夜四年 をが検内に集合し更に検控職正に をがしている。

は、天における各館船の敷砂郷船も萬 の装がく中電日を待つばかりにな 側各館職並に徹底部等ではアーチ 側各館職並に徹底部等ではアーチ 二十六日の城内は恰も大乗を前に

撫順中學で鐵拳制裁 所に感激した四年生達が

極め、町々のアーチさともに早く 家天省公署では曠古の大典が奉

典の御儀を壽ぐ廃祝標語が掲げ、
、のほご大典慶祝委員會によって大
、とのほご大典慶祝委員會によって大
、といるが、省

【新京特電二十五日録】東京 い晃眼橋丁の饗船を調整中でに本部を有する東洋婦人会及 あったが見事に出來上り二十に本部を有する東洋婦人会及 あったが見事に出來上り二十六日日が新京日海婦人同志会では津 五日郷養したので二十六日日で新京特電二十五日録】東京 い晃眼橋丁の饗船を調整中で「おおいこと」といる。 美しい吳服細工品 は恐縮に海紫

質船を献

関新関連信託は有力記者などもざ 満州関の大戦を比戦に窓へ世界各 満州関の大戦を比戦に窓へ世界各

しめついあり、二十六日

外

記者

團體から

総織をもつて作られてあり紙 での質づくしは何れも納の校 での質づくしは何れも納の校



Ancient

SCOTCHWHISKY

TAKU & CO

申上候

昭和九年二月二十六日

大

連

自

動

車

株

式會社

白

Pai

知の通り斯業に優秀なる技能を有し益專心研磨貴意に添ふ樣業場を山塚政職氏へ經營一切を委任致候に付ては同氏は既に御承謹啓 益御清風奉慶賀候陳者今般都合に依り弊社自動車修繕工

務に精勵可致候間從前に倍し一層の御引立御用命被仰付度御顧

同盟の決念を披離し大會の決念を披離し大會の決念を披離があり三氏を除出、大亞細亞許年職監があり三氏を除 エルナール紙のエム・ソスバルト氏等が来連午後四時二十分發州車で北行した。 向はさきに火連上海視疾中であったリオデザヤネロ紙特派の美貌の女流記者パトリシア・ガルヴアオ襲も同船してるた(寫真はウッド・ヘッド氏)

日満聯合演説會の席上

で

参加期成同盟組

電話七九五六番 店 店

力を以て業務に精勵可致候間何卒萬事御指導の上同社同樣御愛事と相成申候に付ては日頃の御高庇を報謝し流汗鍛練懸命の努動車修繕工場の經營の一切を拙者に於て委任經營に依り繼承致離啓 愈々御淸穆率賀候陳者今般大連自動車株式會社經營の自

支那側 着々出場準備 シャンプ競技

が大迷惑をします、事實を知ら が大迷惑をします、事實を知ら が大迷惑をします、事實を知ら 五日餐園通 会ドイツ駅全スキー は二十五日全間運 会ドイツ駅全スキー れて朦朧、出場選手は愛いのジャンア 競技 た名に過ぎなかつた、日本選手は会部で四十米を越えたものは、 大名に過ぎなかつた、日本選手は会部で四十米をある。 大名に過ぎなかった、日本選手は会部で四十米以上を飛び、殊に四谷の三選手さも四



足地

がきして 散步

ヘロ中毒から盗んでドロン

大連署に捕はれた藝妓二人

大連長崎鹿兒島行 一九州人の最短速格航路 一九州人の最短速格航路 一大連發 三月 日午前十一時 「世一番バースより出帆」 長崎着 三月三日止午 鹿兒島看 三月四日午前十時 長崎着 三月四日午前十時 長崎 第〇日 二八園 三五面園 並 等〇日 二八園 三五面園 一五面園 二〇園園 は湯地湾書係になるというという。は湯地湾書係においフエミニストであるに落ちないフエミニストである。は湯地湾書係に落ちないフエミニストである。

を敬て否定せて無解して国く 者、交書課の定員二百十餘名 中婦人社員が百五十餘名、即 ち約四分の三が女だぜ、だか ち約四分の三が女だぜ、だか ち約四分の三が女だば、だか ちが課費の定員二百十餘名 他達はフエニニストに成り切 でてゐるわけさ

解來大連署で許

東門

沙尿器科 八院随意

@全國6時訂店 Joy of the Tasto

日本各 地名 産・ 進物には宅の菓子を O 頭 櫻く < さぎゆう さ 珍 U

界各 酒 食 燒 餅 餅 料品 物 9

は猟が上にも膨脱組分が漂うてて、裏に城門の左右城壁には

るるが上に

ルを要望

四谷選手 最高記錄

新荷着 一貫目に付二個六十段 一貫目に付二個六十段 一貫目に付二個六十段

参加問題を外に









滿洲國名





熊寺辻、寛治先生創業新治療剤ッシアスト京都帝国大李教授』 無管支喘窓 糖衣 袋 剤

山

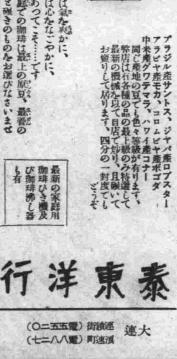
政

槍會の匪 大典目當に策動中を 首連

哈市に潜れ

道街、大康街に帯伏してゐるなっ







(錢二要則規)

中野 高空無心所軍信。 一野 高空無心所軍信。 一野 高空 備 完 頒 養科二年。 原卒 備 完 頒 養子以子目的下文(夢則要或例) 養科二年。 原本 備 完 頒 養子以子目的下文(夢則要或例) 本科。中卒程度 買 編 設 縣 品 編 洲國 無 電 技 師 養 成 派

甌女子樂學博學校

● 一手販賣御希望の方は至急左記へ御來 ● 一手販賣御希望の方は至急左記へ御來 整の販賣は特に満洲には見透せない最好適の新夢菜です。 ● 一手販賣御希望の方は至急左記へ御來 本器の特徴 本器の特徴 一、メリャス編は手編の十五倍の速度で 一、メリャス編は手編の十五倍の速度で 一、メリャス編は手編の十五倍の速度で 一、メリャス編は手編の十五倍の速度で 一、諸人にも易々と短時間の練習で何で でも編めます 一、誰人にも易々と短時間の練習で何で でも編めます 「こ、毛糸は太糸組糸自由自在價格低廉 本器の價値に付ては主婦の友婦人俱樂部等で筆を揃くて推奨 でありますから絶對信用出來ます 大連市花園町三ファニューノニーを を否含會社大日編物研究會出張員 井上 合資會社大日編物研究會出張員 井上

店

バニッシング・

廿五セン・卅五セン

門は一唱した。

天はされつ」ある万への福音 をルヒネ、阿片、ヘロイン、コデイン、ナルコ ギン、バビナール、バントボン、コガイン、サールは優人となり甚敷は貴重な生命を奪れ其のの中毒は今更事新しく説明申上る迄もなく其のの中毒は今更事新しく説明申上る迄もなく其のは甚ら用量をを漸減し遂に離棄し得るものなり 大も輕度の中毒者は三一五回の注射を以て全治します。それには最も効果ある合理的な解毒劑を では、一日も早くモルヒネ類と離れる事であり 大も軽度の中毒者は三一五回の注射を以下を もこさることには確質な解毒剤を でありたるには確質な解毒剤を でありたるには確質な解毒剤を でありたるには確質な解毒剤を でありたる。 でありた。 でき治せらる。 でありた。 でありた。 でありた。 でありた。 でありた。 でありた。 でありた。 でき治せらる。 でありた。 でき治せらる。 でありた。 でありた。 でき治せらる。 では、 では、 では、 できた。 できた。

養い製博士 東したお ! 滋

慶美なやるぞう」、褒美なやる、

狂人のやうに叫ん

は、何頼なく云つては 動左衛門は、何頼なく云つては いるが、心のうちでは、一刻も早 のるが、心のうちでは、一刻も早

助左衛門は、その騒ぎを見なが

福

酵母菓子

ましたが、何處にも機様の姿は見「部屋と云ふ部屋は、みんな探し

花車、標間を計していいた。 塩里小野三郎、山村五郎の面々すらりご残び、灯はまばゆきばかり なす。 変間では、助た節門な正座に、 変間では、助た節門な正座に、 雲の行方

施木

亨 作 船

でも、あれ程、姿を安心さして めつけた。 歩っけた。 海路はくやしさで減も出なかつぬたのに……」 ったことがいけない。部屋は、皆に、皆ないであるか 長氏

(55)

流感

御油斷が一番いけ のでます でなます 身を切るような寒

五三一五三二 十十十 民國國政競技 114

が土産ニ遠東百貨店支那みやげ部

皆さんの御家庭に 管なさいませ 意なさいませ を受験お母様な姉

陸軍藥局方收載

【適應症】急性。慢性淋液・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腺障害又は腎臓刺戟を起さす淋菌を減殺し尿を清澄ならしむ、持續服用

本 舗 師 岡 天 然 堂 東京神田明神下

社會資合藥製才本 元東 行 洋 星 五 東京 東京 日丁二橋戸江底郷本日市京東 番七一三編本日語電



「文研藥用胚芽」でありまして、統一的に本劑を用ふる
結核患者の全快率を高めつ
いある既に一般に認あられ
いる最高の結核喰菌菜養
下が線 一八〇瓦入 金雲円五鈴嶼
大線 四〇〇瓦入 金雲円五鈴嶼
大線 四〇〇瓦入 金雲円五鈴嶼
大線 四〇〇瓦入 金雲円五鈴嶼

篠原劑 12 塗外 擦用

満洲異賞店大連市聖徳街四丁目一二四大黒屋業店電話九八十四番をお試し下さい殊に肺ロクマク神經痛の方へあらゆる服薬療法も効なき方最後に一度本劑

澁谷創 入院隨時 X線完備

醫学博士

肺門淋巴腺炎及羧育不良呼吸器及消化器慢性病 腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性請病 七二〇〇番

…に粧化端尖



34年の家庭に街頭に見る 彼女は最も尖端的な 一般刺と健康的な近代女性… 一般刺と健康的な近代女性…

糸ボタ

美のパイ オニア

新